新京日日新聞
夕刊
一月三十日

本紙定價 一ヶ月壹圓 一部五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用 三二三五 營業部專用 三〇〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 秋本勇
印刷人 水越内之介

杉山中將を中心に陸軍首腦部會議
關東軍、支那駐屯軍の擴强
尚兩三回續議せん

滿支へ行く

【東京國通】川島陸相は廿九日午前十一時半官邸に杉山參謀次長、古莊次官、今井軍務局長、村山兵務課長の參集を求め近く滿支視察に上る杉山次長を中心に協議したが、杉山次長今次の視察旅行は關東軍の兵備擴充、支那駐屯軍擴充强化の問題に對する中央部と現地との連絡を爲すことを目的とするものであるから右に關し陸軍省參謀本部關係首腦部に於て隔意なき意見を交換した譯で、杉山次長の出發迄には尚兩三回の協議が爲される筈である

莊次官、今井軍務局長等出席し杉山次長より北支及び蒙古方面の情報を説明、古莊次官より一般情勢につき説明があつた後、最近歐洲より歸朝せる參謀本部の若松中佐が歐洲の情勢に關し説明し種々懇談の後四時過ぎ散會した

侍從武官 後藤少佐 哈市着

【ハルビン國通】關東軍所屬各部隊に聖旨傳達の侍從武官後藤少佐は廿九日午後二時四十分着飛行機で牡丹江より來哈、岩越〇團長、安藤特務機關長等關係各方面の出迎へをうけて直ちに理事公館に入つた
なほ同侍從武官は三十日午前中岩越本部隊、飛行隊衞戍病院、特務機關、憲兵隊及び日本總領事館に聖旨傳達、卅一日はハルビンに滯在し二月一日午前九時發飛行機でチチハルへ向ふ筈である

陸軍參議官會議

【東京國通】定例陸軍參議官會議は廿九日午後二時より大臣室に於て朝香宮、東久邇宮兩殿下を始め奉り各參議官、川島陸相、杉山參謀次長、古

川島陸相 朝鮮關係者招宴

【東京國通】川島陸相は廿九日正午官邸に議會關係で上京中の今井田朝鮮總督府政務總監や同總督府關係職員、鮮銀關係者を招待して午餐會を開き朝鮮關係問題につき種々懇談を遂げた

貴陽の陷落は時間の問題

【廣東廿九日發國通】破竹の勢を以て貴陽に肉迫しつゝある蕭克、賀龍の共産軍の先鋒部隊は貴陽の最後の防線馬場坪、貴定を陷れ廿八日朝廿支里の地點に迫り、一方主力部隊も廿七日甕安より陸續貴陽を指して追撃中にて貴陽の陷落は時間の問題と見られるに至つた、尚貴州問題で對岸の火災視してゐた廣西軍も貴陽危急を告げ省境擾亂の虞あるため急遽三ヶ師を黔縣、都勻、獨山、襲一帶に派し防備を固めてゐる

ムッソリーニ首相 獨大使と重要會見
――獨伊政治協定案提示か――

【ローマ廿八日發國通】ムッソリーニ首相は廿八日駐伊ドイツ大使ハッセル氏をヴェネチヤ宮に招致懇談したが、會談後何等特にコムミュニケ等の發表を見ず、當局も沈默を守つてゐるが、一部では右會見の席上ムッソリーニ首相は獨伊政治協定案を提示し、ヒットラー總統の意見を求めたものだと信ぜられてゐる、更にムッソリーニ首相は獨伊協定成立の曉には更に進んで英佛其他各國に對しても同樣の提案を爲す肚と稱せられ成行は頗る注目されてゐる

軍縮會議第一委員會 質的制限討議へ
＝四國の意見一致せず＝

【ロンドン廿九日發國通】軍縮會議第一委員會は愈々質的制限案の討議に入つたが質的制限案に就ても英米佛伊四ヶ國代表の見解は未だ完全に一致せず前途必ずしも樂觀を許さない、主力艦に就ては佛伊兩國代表に於て徹底的縮小を要求、英國政府も赤單艦噸數二萬六千噸、備砲口徑十二吋を主張して來つたが地中海作戰の結果大艦巨砲主義に轉向ワシントン條約の規定に多少の手心を加へる程度に止めるに至つた爲結局英米兩國代表の共同戰線により原案の成立を見ると解されるが、巡洋艦に就ては佛伊兩國代表が英國政府の原案を支持してゐるのに對し米國代表は一萬噸八吋の現行條項を維持したい底意と見られ妥協は可成り困難と豫想される、結局單艦噸數九千噸見當で折合がつくのではないかとの觀測が強いが、殘る驅逐艦に就ては英佛兩國代表の見解が對立し質的原案が纏まる見込みは殆んどないフランス政府に於ては二千四百五十噸級の嚮導驅逐艦三十二隻を建造してゐる關係上驅逐艦の單艦噸數を一千八百五十噸に限定し、右限度以上の驅逐艦を巡洋艦として取扱ふことには絶對に反對すると觀られる

屆出候補者數 七百名突破 實戰期に入る

【東京國通】總選擧立候補屆出は廿九日に至り午前中早くも七百名を突破し全國選擧區中屆出が尙定員に滿たざる所は僅かに十三區に過ぎず在京中の候補者は夫々本部と支部との打合せを了して續々選擧區に向ひ愈々實戰期に入つた選擧關係閣僚も内田鐵相が廿八日東京に於て演壇に立つたのを皮切りに各々應援演説を開始すべく、又これに應じて選擧肅正目的達成の爲卅日より後藤内相、小原法相を始め内務、司法當局總動員で各地の肅正講演會に臨む事となり漸く白熱化の狀態を呈してゐる尚廿九日午後五時現在に於ける屆出數は左の如し
▲政友會二九二▲民政黨二四二▲昭和會三九▲國民同盟二六▲社會大衆黨二五▲地方無產黨九▲其他の諸派一八▲中立六九、計七二〇
尙右の中、新二八九、前三四七、元八四である

神戸海上在鄕軍人會 紀元節に結成

【神戸國通】全國に魁けして結成される神戸海上在鄕軍人會は石原產業、南洋海運、岡崎汽船等十三船會社主催の下に廿九日神戸市海員會館で約三百名の海上鄕軍を集め華々しく開催されたが紀元節の佳節をトして郵船、商船、近海郵船三社もこの傘下に集り總員一萬二千の神戸を中心とする海上從業在鄕軍人の大同團結が行はれる事となつた

太平洋貨客爭奪戰で 外船の營業縮小

【東京國通】カナディアン、パシフイックラインでは太平洋貨客爭奪戰によつて最近不振を續けて來たので今回バンクーバー横濱間に配船してゐたエンプレス・オブ・ジャパン、カナダ、アジア、ロシアの四隻中ロシア、アジアの兩船を引揚げ、殘り二隻で同航路を續ける事となつた、而して今後の情勢如何によつては前記兩船の代りに新鋭優秀船を一隻配船するやも知れぬが兎も角曩にダラーラインが東洋方面の營業を縮小した事と共に外船が漸次日本船に壓迫された結果として各方面の注目を惹いてゐる

對支折衝は"四億の民衆こそせよ"
＝酒井大佐門司着語る＝

【門司國通】一年半餘北支工作に大貢獻を爲し參謀本部附に榮轉した支那駐屯軍參謀長酒井大佐は扶桑丸で廿九日朝入港、鄕里廣島に立寄つて來月早々入京の筈であるが船中で左の如く語る

支那に對して日本は餘り好意を持ち過ぎてゐやせぬかと思ふ、もつと支那の實狀をよく見る必要があらう、磯谷武官と蔣介石氏との會見にせよ蔣氏個人では誠意の認むべきものがあるかも知れぬが支那國民にどれだけの誠意があるかは疑問と思ふ、支那統一の政府が無い以上對支折衝は國民黨が相手ではなく支那四億の民衆とせねばなるまい

有吉大使 張外交部長に歸國挨拶

【南京廿九日發國通】有吉大使は若杉參事官、須磨總領事を帶同廿九日午前十一時外交部に外交部長張群氏を訪問、約一時間半に亘り會見を遂げた、有吉大使は政府の歸朝命令に接し歸國し後任として有田大使が赴任する旨を述べ、之に對し張部長は日支國交重大の際大使の歸國は甚だ惜しまれると述べ、終つて日支親善三原則並に國交調整會議など中心に意見を交換したが具體的には深く立入る事なく一切を蔣介石氏との會見に讓り午後零時半會見を終つた、尚有吉大使は卅日午後蔣介石氏と會見を爲す筈である

磯谷少將 今朝上海發歸國

【上海卅日發國通】曩に南京で行政院長蔣介石氏と會見し日支國交調整に就き忌憚なき意見を交換し、次で上海でリースロス氏の訪問を受けて意見を交した大使館附武官磯谷少將は愈々今朝九時上海解纜の長崎丸で歸國の途に就く事になつた、同少將の歸國は蔣介石氏と會見の結果を中央當局に報告し、中央軍部の對支具體策に關する重大會議に出席する筈で各方面から重要視されて居る

興安北省旗長會議 卅一日開催さる

【ハイラル國通】興安北省旗長會議は三十一日午前十時より省公署に於て開催、各旗長より政情を報告し中央に對する要求を具陳、協議を遂げ、且つ來る三月一日新京に於て開かれる興安四省々長會議に對する準備打合せを行ふ事となつた

日暹經濟親善へ
日本商議經濟使節を特派

【東京國通】日本商工會議所よりシャム國に特派される經濟親善使節の團員構成、具體的使命、日程其他の細目を決定すべき外務、海軍、商工、拓務等關係各省との官民協議會は二十九日午後開催され左の如く決定した
一、經濟視察地はシャム國とし日本、シャム經濟親善の基礎的調査を進める
一、安川雄之助氏を團長とし團員は各種輸出當業者及びシャム國特產物輸入當業者を以て組織す
一、出發は三月上旬、視察期間約二ヶ月
尚同經濟使節の使命はシャム國の視察を以て終るが團員の一部はシャム國で解散し海峽植民地及び蘭印方面視察の途に上るものと觀られてをり表南洋への經濟進出は先づ日本シャム親善の確固たる素地の上に築かれんとするのが今次經濟使節派遣の意圖である

濱田中將安東へ

駐滿海軍部司令官濱田中將は三十日午前七時發列車で安東視察へ出發した

治外法權撤廢後の營業稅の問題
全滿商議代表更に陳情せん
五、六日新京に集合

去る二十一日奉天に於て開會された全滿商議聯合會臨時總會及び同二十日撫順に於て開會の同理事會には夫々石崎會頭及び尾藤理事が出席、尾藤理事は廿七日歸任したが同氏は兩會議の内容につき左の如く語つた

今回の臨時總會では昨年十月九日の定期總會で決議した
一、治外法權撤廢後に於る全滿商工會議所の問題
一、同じく營業稅の問題
につき協議をなした如く治法撤廢後の商工會議所問題に就ては、決議以後現地狀勢も大分變化して居り之が存置問題は適應策の研究を理事會へ一任、營業稅問題に就ては昨秋の決議は治外法權撤廢後の營業稅は總て收益稅によることとし、向ふ十年間に漸次順應することを要望決議してゐるに關らず、近日の發表によれば我等の要望を參酌せられたるを認めず、之によつて更に來月五、六日頃安東、營口、哈爾濱、奉天、大連の各商議代表が新京に會合右兩問題につき再び日滿兩當局に陳情する筈である

滿鐵四幹部 今日それぞれ離京

廿九日關東軍との懇談會に出席せる滿鐵幹部一行山崎、郡山兩理事は卅日午前九時發とで歸連した、大村副總裁は午後三時十分發列車で吉林へ向け、佐藤理事は午後二時十五分發あじあで大連へ向け各々離京の豫定である

大村副總裁 吉林での日程

【吉林國通】大村滿鐵副總裁は吉林初度巡視のため本卅日午後六時五分着列車で新京より來吉するが、本日は直ちに名古屋ホテルに入り、卅一日午前九時吉林神社、忠靈塔參拜後守備隊司令部、衞戍病院、○大隊、總領事館、特務機關、第二軍管區司令部、省公署を夫々訪問、慰問挨拶をなし午後より鐵路局に於て局員に訓示、同夜官民を招待して披露宴を張り二月一日午後一時三十二分發列車で離吉新京に向ふ豫定である

人事往來

▲濱田駐滿海軍部司令官 三十日午前七時發安東へ
▲谷公使 同九時發 内地へ
▲郡山、佐藤兩滿鐵理事 同
▲佐藤滿鐵文書課長 同發大連へ
▲下津水運局長 同九時五分發ハルビンへ
▲大村滿鐵副總裁 同午後三時十分發吉林へ
▲福井清次郎氏（三菱社員）二十九日午後奉天へ
▲中村三郎氏（貿易業）同
▲花井修治氏（勸業公司）同大連へ
▲グラフ・ミスターE（技師）
同午前來京ヤマトホル
▲篠崎成一氏（會社員）同
▲野村庄太郎氏（日本赤十字社主事）同
▲川村博氏（間島總領事）同
▲アーゼンドルフ・ミスターW（新聞記者）同
▲アンメルラーン・ミスターG（同）同
▲向井喜一氏（國際運輸取締役）同
▲谷口貞雄氏（會社員）同
▲野村虎雄氏（同）同
▲堀水榮助氏（銀行員）同
▲桑木田實氏（滿鐵病院）同
▲濱口龜三郎氏（同）同
▲江中恒雄氏（同）同
▲伊亮氏（軍人）同
▲野崎平治氏（同）同
▲内山廣治氏（東洋棉花會社）同大連へ
▲藤平長門氏（安東窯業會社）同安東へ
▲名古谷行藏氏（洋灰股份）同ハルビンへ
▲佃一雄氏（商店員）同
▲木内利助氏（雜貨商）同吉林へ
▲正木長四郎氏（滿鐵社員）同午後來京名古屋ホテル
▲大本四郎氏（歩兵少佐）同
▲大塚義久氏（軍屬）同
▲上田久太郎氏（歩兵少佐）同
▲河端耕二郎氏（軍人）同
▲幸道貞治氏（歩兵大尉）同
▲畑中進氏（滿鐵社員）同
▲鈴木愼二氏（會社員）同
▲黑田米藏氏（同）同
▲北野庸氏（大谷商店）同
▲大久保精一氏（歩兵大尉）同
▲森川覺三氏（三菱商事）同
▲藤井保則氏（奉天省公署官吏）同午後同
午前來京國都ホテル
▲近藤續行氏（同）同
▲久保田忠吉氏（滿洲炭坑株式會社員）同
▲山本慶治氏（同）同
▲柴田文治氏（コーヒー商）同
▲山本武一氏（服部組）同
▲峰旗良光氏（滿洲セメント會社重役）同
▲平松明氏（岡組土木請負業）同

その日々

□
立候補屆出意外に早く政戰既に酣、なれど政、民の既倒的、政府用意こそ肝心
□
前支那駐屯軍參謀長酒井大佐、"支那との交渉は四億の民とせ"よと
□
なるほどとはわかつたものゝさてどうすればよい、チト無理な注文じやなからうか
□
今朝氣溫零下卅一度三、驚くこともないさ、ハイラル、滿洲里に比ぶればまだまだ
□
とはいひながら酷寒で寒冒大流行、用心に如くはなし、轉ばぬ先の杖

姉妹の魅力
27 ……淺草……（十三）
柳咲子作

「だつて信ちゃん……一體何處へ行くの……」
勝子が、斯ういつた時に、其處へ角多刑事が來て、勝子を引戻してゐたのです。
信太郎が、秘書と一緒に、最新型の大きな自動車に乘込む時、勝子は、言葉をかはすことも出來ずに見送つてゐた。
間もなく、自動車が、けたゝましい爆音を殘して疾走してしまふと、勝子は、眼にいつぱいの淚を見せながら、
「旦那。信ちゃんはどうしたんです……」
と、角多刑事を恨むやうに、斯ういつて訊ねてゐたのです。
「ばか！お前にも似合はない、泣くやつがあるか……だがな、お勝、お前、あんな人に惚れてゐたのです。
勝子と しては、生れてから初めてのことです。勝子は、生れてから初めての戀！彼女は、廣く世間を見て來てゐるだけに、廿二になる今までは、戀なんてものを知らない女だつたのですが、どうしたのか、信太郎といふ男にだけは、心から自分の氣持を打込んでゐたのです。
世間の娘が戀をして泣いたりしてゐるのを見ると、それをあざ笑つてゐた彼女。彼女の心のどこにも、戀なんて云ふ甘いものゝ芽生へを全然、持つてゐないと思つた其の彼女にも、二十二の今日になつて、心のどこに潜んでゐたのか、やつぱり戀のあることを知つたのです。
彼女は、生れてから初めて、思ふ男のために淚を見せてゐたのです。

目だぞ！いまのうちに諦めてしまへ」
「え！何故ですの？あたし、惚れてなんかゐないわ。それよりも、信ちゃんは何處へ連れて行かれたんです？」
「あはゝゝ。惚れてゐなかつたら心配するナ」
と、刑事は笑ひ出して。
「行つた先は、麴町のはうだ」
「其處は、何ですか？」
「おまへ、彼の人を誰だと思つてゐる？滿條なんて云ふのは僞名だぞ！あの人は警視總監を叔父に持つ本名を岡といふ六番町の伯爵家の御曹子だ……」
「え？」
「まあ、おまへがどれほど惚れてゐても、及ばぬ戀だよ。だから今のうちに諦めてしまへ！」
「…………？」
「何だ。何を泣いてゐる？おまへにも似合ねえぞ！俺は今日まで、おまへが淚を見せる女だとは思はなかつたな……」
角多刑事は、斯ういひながらも
いまの警視總監である岡宗一郎と、其の長兄である麴町六番町の伯爵岡宗輔と宗一郎の弟にあたる醫學博士の南條俊雄と、それに實業家の瀧井夫人になつた中の妹にあたるしづ子との、骨肉の兄妹四人が、宗輔の長子である所の信太郎を中央に置いて、親族會議を開いてゐた。
こゝに顏を見せてゐる人達は、いづれも信太郎には叔父や叔母にあたる人ばかりです。父にあたる岡宗輔は、もう六十に近い老人であつた。たゞ、これだけの骨肉が集まつてゐながら不思議なのは、信太郎の母にあたるべき人の姿がなかつたことです。
元來、岡家は、明治維新における功勞者であつて、伯爵といふ爵位を賜はつたのは宗輔の先代であつた、先代は名を岡宗蔵といつて樞密院議員を勤めたほどの人傑だつたのです。さう云ふ家統の正しい血筋を繼いでゐる筈の信太郎が、何故、岡家を飛出して興太者の仲間になんか入つてゐたか？――

寒氣の無軌道ぶり けさ零下三十一度三分
三寒四溫の大陸氣溫も異狀
水銀柱・遠慮なく降下

大陸特有の三寒四溫も何もあつたものでない、無軌道に暴威を振ふ今年の寒氣は何所まで ゆくのか、連日酷寒酷寒で恐怖の市民を尻目に三十日午前六時には昭和六年以來の寒さ水銀柱は零下三十一度三分まで降つた、新京觀測所創設以來二十七年間に於ける第三番目の寒氣で正に殺人的寒氣である右につき觀測所では過去二十七年間最も寒かつたのは昭和四年一月廿日の零下三十五度七分昭和六年一月十日零下三十五度七分で今日はそれにつぐ寒氣だ昭和七年から昭和十年までは一年中に零下三十度に降つた事はなかつた、とにかく本年は平年に比べて非常に寒い、原因は大陸に發達した高氣壓の移動が少いので滿洲で多期一般に唱へられてゐる三寒四溫が少いからだらう、この寒氣はなほ兩三日は續く見込である と語つてゐる、なほ滿洲各地の三十日の氣溫を見ると

△ハイラル午前五時零下四十三度△ハルビン零下三十一度、△奉天零下二十五度
△大連零下十六度

で大連觀測所創設以來第二回目の寒氣である

寒さの道連れ 感冒に御用心
東京の小學校は全滅の慘狀

內地は稀有の寒氣で東京を初め全國的に惡性の感冒が猛烈な勢で流行し所によつては小學校は殆んど休校といふ慘狀であるがこれに類した惡性の感冒が大連方面にも流行し漸次蔓延の兆があるが、この寒氣とは密接な關係があるやうに見へる、これが豫防につき關東局保健所では一般につき次の如く注意を促してゐる

子供の胃腸を壞さぬやう充分に心掛けねばならぬ、胃腸が損じると自然抵抗力が弱くなり感冒にもかゝり易くなる、常に冷水摩擦とか寒風に當つて皮膚の抵抗力をつよくするやうにつとめること、室內は常に十六、七度の溫度を保てばよい、あまり熱すぎるときは窓を開放つて外氣を入れることを忘れぬこと

稻野マチエさん 藥專入學

新京高等女學校第五學年二組稻野マチエさんはかねて學校長から東京女子藥學專門學校へ入學推薦中のところ二十日入學許可の通知が女學校長へ屆いた、これが本年同女學校卒業生の上級學校入學許可の初吉報である

三中等學校の 入學試驗規則發表

新京中等學校、商業學校、高等女學校の本年度新入學者數及び試驗期日は二十八日の社報をもつて發表されたが本年度入學者は

△新京中學校入學人員 百九十名
△新京商業學校百四十名（內譯支那語九十名、露語二十五名、英語二十五名）
△新京高等女學校 百五十名
△第二高等女學校 百五十名

で入學試驗は三月三日、四日兩日每日午前九時から當該校に於て行はれる

大阪屋菓子店員 集金を拐帶

興安大路三三五菓子商大坂屋こと白井品吉氏方店員廣島市生れ岩山松雄（二二）は二十九日得意先から三百二十三圓を集金し何れにか姿をくらました、屆出に接し總領事館署で犯人搜査中である

谷公使出發

今回オーストリヤ公使に榮轉した前駐滿大使館參事官谷正之氏は[illegible]日午前九時發はとで大使館員其他多數の見送りを受け內地へ向け出發した

京圖線で 貨物列車顚覆 原因は地盤の凍結

【吉林國通】廿九日午後零時廿分頃㳘站發新京行第二八四號貨物列車が江密峰驛、唐房信號所中間（新京起點一四七・六キロ）にさしかゝるや異樣の音響と共に貨車十三輛脫線、うち六輛顚覆した、急報に接し吉林より直ちに係員並に復舊材料を送り目下復舊作業を急いでゐるが何分貨車十六輛が脫線顚覆して居るため作業進捗せず本日は徹宵作業を繼續の筈である

尙椿事の原因については係員現場に於て調査中で詳細尙判明しないが機關車のみ無事通過せる點より見て地盤の凍結により機關車の重味で線路盛り上り斯る事故を惹起したものと思はれる、人畜に被害はなかつたが損害は相當巨額に上るものと見られる

本夕までに復舊

第二八四號貨物列車の脫線顚覆により其後の貨客列車は何れも直通運轉不能に陷り旅客列車は折返し運轉して辛うじて徒步連絡を取りつゝあるが本夕迄には復舊するものと見られてゐる

相澤中佐第二回公判
滿井特別辯護人歎願書朗讀

相澤中佐を裁く第二回公判はけさ十時から開かれた、本日滿井特別辯護人は左の如く述べ「本事件はその關係する所廣範圍に亙り、皇軍の今後にも影響する所大であるから、建軍の根本精神、皇軍の本質を理解して審理に當られたい裁判長はすべての訊問を自ら行はれたい、皇軍と國民の總意の存する所を察せられたい自分の手許には全國から百余通の歎願書が來てゐる、御參考までに一、二を朗讀する」として歎願書を朗讀した

內地の小學兒童が 滿軍へ慰問金
東京西原小學校生の美擧に 軍政部でも大感激

今や全國を擧げて滿洲國軍警を慰問せよとの聲が潮の如く高まつて來た折柄日本の一小學校から校長以下職員生徒一同零細の金を醵出し匪賊討伐に從事中の滿軍將兵へ慰問金として在東京滿洲國大使館武官を通じて軍政部大臣に寄贈し來り部內に感激の嵐を捲き起してゐる

即ち一月十五日東京市澁谷區西原尋常高等小學校長藤田哲郎及び訓導宇都宮郁哉の兩氏が駐日大使館武官室を訪問して

私達は先達つて滿洲國視察に赴いた時日滿軍隊が嚴寒烈風の中を協力して剿匪工作に從事しその苦心は並大抵でないことを直接見せつけられて非常に感銘を與へられたと同時に貴國の軍隊の保護を受け旅行中無事にて所期の目的を達することが出來て感謝に堪へなかつたのである、憶ふに日本軍隊に對しては各方面から慰問者が絕えないのであるが貴國の軍隊は一人の慰問者もないとは誠に遺憾の極みであると思つたので歸校後本校職員及び生徒に以上の情況を詳しく說明した所一同感激して全員擧つて欣然と醵金し貴國軍隊の慰問金として贈呈してくれとの事で此處に零細ですが持參致しましたから私達の意のある處をくまれて貴官を通じて軍政部大臣にその旨通じて下さい

とて十二圓の金を寄託して歸つたのである、王道國家建設を目指して血みどろの鬪爭を續けてゐる日滿軍警の實狀がともすると當局者以外國內に於てさへ忘れられ勝ちになる今日遙かに遠き友邦日本の一小學校から誠意と熱情を込めた慰問金を贈られたことは國軍第一線の將士をして痛く感激せしめてゐるが、軍政部では日滿融和の礎石はかかる美はしきエピソートを通じて一歩々々打ち樹てられて行くものとして直ちに大臣並に最高顧問の名を以て同校宛感謝狀を贈る手續をとつた

『死の日記』を遺して 邦人青年の家出

市內常盤町三丁目十二番地鵜川直一氏弟、原籍愛知縣知多郡河和町字河和二十五番地生れ鵜川茂雄（二四）は二十九日午前七時ごろふら／＼と家を出たまゝ夜分にいたるも歸らぬので家人は驚き新京署保安係に搜査願を屆出るとゝもに奧座敷の机抽斗を開けると「死の日記」と題した鉛筆の走り書で遺書を殘して僅か四十錢位の金を持つたまゝ家出してゐることが判明した、茂雄君は昨年九月來京し就職口を探してゐたが適當な職もなく氣性はいたつて小心者であり自殺のおそれあり氣遣はれてゐる

討匪警察隊激勵に 東條司令官出馬
第一線に各部隊を指揮せん

【本溪湖國通】東邊道一圓における日滿兩軍の匪賊大討伐と協力、之等匪賊の徹底的撲滅を期すべく關東局管下警察隊○○○名は大々的討匪を行ふことゝなつたので關東局警務部長東條少將は警備警察隊司令官として自ら第一線に出馬、之等各部隊を指揮すべく廿九日午前幕僚を隨へて新京發同日午後一時當埠着直に警備警察隊司令部に入り關係各機關から諸般の情況を聽取し種々協議を遂げた後本溪湖神社境內に各部隊幹部を召集、「軍と協力し決死の勇を以て討伐に當り地方治安維持の大任を有する警察官としての本分を全ふせられたし」と一場の訓示を與へ部下を激勵した

討匪の徹底を 期するのみ 東條司令官談

各部隊の一齊行動開始と共に本溪湖の警備警察隊司令部は一段と緊張の色を示し東條司令官を始め各部員は前線各部隊より送られる刻々の情報を基礎に着々策戰を練りつゝある、殊に司令官の如きは司令部樓上に設けられた一室に閉ぢ籠り殆ど一睡もとらず部下の督勵に餘念がない有樣は誠に涙ぐましいばかりであるが今朝司令官を訪へば語る

今日は何も言ふべき時でない、たゞ警察隊としては軍と協力してあくまでも所期の目的を貫徹したいと思ふと決心の程を眉宇に現はしてゐた

懷德縣五家子に 全滿最初の鮮農自衛團

懷德縣五家子居住の鮮農は一團となつて生命財産の保護を目的として自衛團を組織すべく昨年來から準備を進めてゐたところ、このほど新京總領事から認可されたので近く結成式を行ひ所轄公主嶺警察署長の指揮を仰ぎ、自衛團としての活動を開始することになつた、今回の結成は全滿鮮農最初の企てであるだけに將來を期待されてゐる

昨日申出の 軍警慰問袋

氷天雪地の酷寒の山野に皇軍と共に日夜剿匪に從事する滿洲國軍警への慰問袋は曆報の如く、全滿より殺到する義品を蒐めてゐるが、二十九日の新京一般個人應募者は左の如くである

▲八百袋 滿鐵社員會
▲二十袋（金十圓）滿鐵地方事務所社宅係一同
▲金一圓 花園町第五小學校生徒佐藤亘氏
▲二百個 三笠町一丁目「たての家」主人楠野耀一氏
▲五十個 日ノ出町二丁目八加藤金保氏

以上は日本側であるが滿洲國側は自國の事ではあり、建國以來最初の企てとて國都新京は勿論全滿各省非常の熱心を以て募集に努力しつゝあり殊に個人としての應募者中、新京城內商會長王荆山氏の一千個、丁鑑修氏の二百個等々の如き大量寄贈は、舊軍閥時代には曾て見る事の出來なかつた美擧であり、眞に軍警民一致の親善的明朗情景である

東海樓の小火

三十日午後一時十分市內三笠町三丁目二十五番地朝鮮料理店東海樓客間から出火消防隊の出動により同二十五分右客間一間を燒いて鎭火した、損害輕微、原因はオンドルの焚き過ぎから

春季競馬第一信
出場新馬七十五頭
來月二日早々一般抽籤施行

新京賽馬俱樂部では春の第一次競馬に備へるため新馬七十五頭を海拉爾と林西地方のアバガンから購入したので一兩日中に新京到着の豫定であるが到着と同時に賽馬場で嚴正な體格檢査が行はれた末、來月二日午前十時から一般の抽籤が行はれる、合格した優秀馬に對して正規の調練をなし愈よ晴れの舞台に初陣する譯であるが今回購入新馬はいづれも五歲から七歲までの元氣一杯であるため非常な期待をかけられてゐる、なほ春季第一次の出馬頭數は二百二十頭であるからファンを熱狂さすであらう

街の日記

荒木學務課長 打合せに來京

附屬地滿洲國移讓に伴ふ諸學校の問題につき當局と打合せのため滿鐵學務課長荒木章氏は三十日午前八時五十分着列車で來京ヤマトホテルに投宿一兩日滯在の豫定

拓務省出張員 宿舍移轉す

關東軍司令部內にある拓務省新京出張所の出張員岩月、大角、田邊、山形の四氏は錦町四丁目一三ノ二の宿舍から羨容町二丁目三の新宿舍に移轉した

近藤經理課長 中央局で講演

外遊の報告かた／＼來京中の關東遞信局近藤經理課長は三十一日午後六時半から中央郵便局に於て局員の爲歐洲の事情につき一場の講話をなすことゝなつた

田中体聯主事赴奉

滿洲國體育聯盟主事田中儀茂氏は奉天事務局との事務上の連絡及び地方事情視察のため三十日午後十一時發列車で奉天へ赴くが兩三日滯在の上歸京の豫定である

高橋警部補歸署

新京領事館警察署扶餘分署長高橋守藏警部補は今回新京警察署に歸署、保安係勤務を命ぜられた近日着任の筈

長野縣人會賑ふ

在新京長野縣人會は二十九日午後六時から料亭千鳥で總會兼新年宴會を催したが會長松島鑑氏の挨拶、副會長清水末一氏の庶務會計の報告があり異議なく通過、直ちに開宴出席者四十數名盛會だつた

福岡縣人會終る

昨二十九日午後五時から新京福岡縣人會では記念公會堂で總會並に新年宴會を開いた、昨年度會務會計報告、會規改正、會長選擧等に就ての相談あり、縣人經營料亭より美妓連の應援あつて鄉土的餘興續出、七十余名出席の盛宴であつた

あす（卅一日）

△双城堡戰記念慰靈祭 午前五時二十分同地記念碑前

今晚の主なる演藝放送

▲七・〇〇ラヂオ・ドラマ「深川女房」（東京）▲七・四五小唄（東京）▲八・〇〇獨唱—新京記念公會堂より中繼— ベルトラメリー能子

市內小學校の 上級學校志望者

陽春三月にはいれば各中等學校とも一齊に入學試驗の火蓋を切り螢雪の功を積んだ夢多い小學卒業兒童が可憐な戰士として華々しい應職ぶりを發揮する、今室町、西廣場、八島、白菊の市內四小學校における本年度卒業兒童のうち上級學校入學希望者數を調べて見るに大體前年度と大差なく何れも九十％前後が一飛躍を試みやうとする景氣のよさである 各小學校における本年度上級學校入學希望者の內譯を示せば次の通りである

▲室町小學校
（イ）男子の部
新京中學校 五五
新京商業學校 一三八
撫順工業 一
工學院 五
內地中學校 四
電々社員養成所 一三
電業 同 九
大連育成學校 三
大連實業 一
大連工業 三
（ロ）女子の部
新京高等女學校 [illegible]
大連女子商業 [illegible]
家政女學校（專科）[illegible]
內地女學校 [illegible]

▲西廣場小學校
（イ）男子之部
新京中學校 [illegible]
新京商業學校 [illegible]
奉天中學校 [illegible]
內地中學校 [illegible]
（ロ）女子の部
新京高等女學校 [illegible]
ハルビン高等女學校 [illegible]

▲八島小學校
（イ）男子の部
新京中學校 三四
新京商業學校 三七
（ロ）女子の部
新京高等女學校 六七

▲白菊小學校
（イ）男子の部
新京中學校 七〇
新京商業學校 二三
（ロ）女子の部
新京高等女學校 六六

男女川の 横綱授與式 卅一日擧行

【東京國通】男女川の横綱假免狀の授與式は卅一日午前十一時より小石川の細川家で行はれる筈である

記念繪葉書 追加の分到着

日滿郵便條約實施記念繪葉書は各方面非常な歡迎をうけて發賣即日賣切れとなつたので新京中央郵便局では一般の求めに應ずべく其の筋へ追加請求をなし三十日から再び發賣することゝなつたが殘部少數につき希望者は至急窓口で購求されたいと

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴
日の出 午前七時八分
日の入 午後四時四十六分
月の出 午前十時十四分
月の入 午前〇時二十一分
けふの氣溫 最高零下廿一度 最低零下卅一度三

映画と演藝

"東京少女歌劇團" 愈よあすから三日間

寶塚、松竹と共に日本歌劇の先驅東京少女歌劇團は各地に於て絶大なる人氣を博してゐるが當地では既報の如く愈よ滿鐵及びコロムビアレコード會社の後援の下に滿八年振りにて華々しく來る卅一日より三日間記念公會堂に於て開演と決定し早くも前人氣旺んであり其公開を期待されてゐる一行は日本歌劇界の先驅者第一人者として知られたる鈴木康義氏統率に依る純少女歌劇團で今更喋々其讃辭を言はずとも其内容を誇る豪華陣は白川澄子、葉山邦子、奈良裕子の三大クインを始め東寶松竹の新進スターを特別加入し堂々五十余名、これぞ久しく待こがれたる本格的歌劇の訪れこれぞ新京初春の最大收穫と目され得やう、尚プログラムは左の通りであるが入場料は一圓五十錢、軍人學生半額小人三十錢、前賣券發賣中

1、一寸法師世界漫遊記　九景
2、彌次喜多道中日記　六景
3、義經は何處え行く　二景
4、神田祭　十景
5、舞踊劇大津繪　一幕

▽フォックス「クーパーの餓鬼大將」は左の如く新舊取合せて三本の編成

▽太奏發聲「天下の伊賀越」早川雪洲の主演する勝見庸太郎の監督作品で山上伊太郎のオリヂナルものである山上伊太郎も監督になつてからミソをつけたがこの物あたりは未だ見られる、お話は有名な荒又の仇討變端より三十八人斬りまでを描いたもの、田中照子、河部五郎等が助演してゐる

▽關西映畫社提供「寒椿一伍東宏郎と月岡秀粋の說明が入つてゐるアフレコもので國活あたりで撮つた寫眞らしい、主演者は井上正夫、水谷八重子で助演者に志賀靖郎、林千歳の名前が見える

喜劇文福茶釜一行來演 二月三日より公會堂で

新進喜劇界の巨將濱路潮の主宰する喜劇文福茶釜一行の公演が來る二月三日より二日間に亘つて記念公會堂において行はれることに決定したが、一行は濱路潮の他に曾我廼家蝶々、森廼家小太郎等の特別出演者を加へて男女優三十余名の一座で東京少女歌劇に次ぐ久方ぶりのお芝居として好劇ファンの間には前人氣旺んである

特作品再映週間 帝都キネマ三十日から

帝都キネマ三十日よりの番組は新興作品の兩映畫週間として左の三本立である

▽高田プロ「男の掟」久米正雄原作小說の映畫化、高田稔、中野英治、月田一郎高津慶子等がつちりしたところの主演するもので田中重雄の監督作品である、血湧き肉躍る活劇が見もので あらう

▽寛プロ「馬子唄時雨街道」山本松男の監督作品で寛壽郎と歌川八重子が共演する寛壽郎獨得の颯爽篇

▽新興「愛染草」「曉の麗人」で男ぶりを見せた曾根千晴の作品で森靜子と久松三津枝の共演する紅燈情話である

豐樂劇場 卅一日より寫眞替り

豐樂劇場三十一日よりの番組

クーパーの餓鬼大將 フォックス日本版

ジャッキー・クーパーの主演する映畫で孤兒院から拾はれた一少年の涙と笑ひの交錯した物語りが描かれてある、原作はジョージ・W・ペックの「ペックのバッドボーイ」によりバーナード・シューバード・F・クラインが監督に當つた、奔放な童心と少年時の感傷がひし〳〵と觀客の胸を打つところにこの種映畫の興味がある、撮影はフランク、グッド、助演者はジャッキー・サール、トーマス・ミーハン等豐樂劇場三十一日封切、スチールはその一場面

映画 "ピストルと音樂" —パ社—

前科者の肩書をもつ樂士が出獄後有名なジャズバンドの一座に加はり、各地を渡つて歩いてゐる裡、昔仲間の奢に出逢ひ、これら仲間の脅迫から死闘をもつて一座を救ひ出すまでの經緯が描かれてゐるのであるが、サキソフオンを吹きステーヂダンスを踊り、場合によつてはパチンコも掘るといつたジョージ・ラフトにとつてはめつけの役どころである、終始仲々の熟演でラフトの本領を發揮してゐるものと見られる、これにこのバンドといふのがベン・バーニイとその一黨の出演によるもので、ステーヂダンスの相手にはグレース・ブラッドリイが選ばれてゐるなど、この映畫に於るお膳立は殆んど滿點である、脚本は前半がベン・バーニイとその一黨の紹介に費されこの間にラフトとグレース・ブラッドリイの戀愛交渉が副線的に絡ませてあるが、この邊り監督手法としてもスケールこそ小さいが此の種映畫としては惡い出來ではない、流線型自動車でバンドの一座が疾驅するなど珍しい思ひつきである、後半に入つてギャングが出て來ると俄然、ラフトの活躍となるが描寫は活溌でなく定石的に展開しラフトの性格が幾分抹殺されてゐる傾きがあつたやうである、それに人目を忍ぶギャングが隱れ家でジャズを演奏させるといふのは實際問題として理窟に合つた話ではないと思つた、後半を我慢すれば先づ無難、恰好な添もの級の作品である、豐樂劇場上映中（N生）

好況に乗る邦畫界 各社の製作陣を覗く

三六年初春の映畫興行は先づ上々の吉で各興行場とも未曾有の活況を呈してゐるが邦畫製作界は此春をポイントとして愈々製作多事となりそうだ　松竹は住み馴れた蒲田から大船新撮影所移轉を下旬迄には完了することになり同時に新な抱負を以つて製作に邁進すると城戸所長が聲明してゐるし　PCLは三月迄にステーヂ增築を完了し製作能率を增進既成各社に肉迫しようとして日活は多摩川のステーヂ竣工と共にトーキー全プロの方針である、新興も亦積極的な製作と獨自のカラーを以つて大いに頑張るといふ、大都は特種の觀客層を目指して他社と對戰するが特に注目されるのは東京發聲の活躍で同社は三月を期し年廿本の製作を目指して日活系以外にも作品の配給を委ねようと着々陣容を整備してゐる、マキノトーキーは特料廢止を聲明し大いに他社系の配給網に迫らうとしてゐる、年八本の製作に乗り出したJOも亦侮り難い財力をバックとしてゐるだけにその活力が期待される、極東映畫もこの間にあつてどう動くか話題の一つとなつてゐる俳優監督爭奪は五社協定により露骨には表面化しないが所謂圓満退社の形によつて多少の動搖があるものと見られ春を期して各社の製作陣はどう動き出すか見物である

二月の特作洋畫打診

大衆的作品目標の正月映畫界も第三週で一段落となり下旬から二月へかけて高踏的藝術映畫や音樂映畫が提供されるが既に封切られたものを加へてその主なるものを擧げればパ社映畫メリイ・エリス、ツリオ・カルミナチ主演「巴里は夜もすがら」シャルル・ボワイエ、ロレッタ・ヤング主演「上海」メトロ映畫グレタ・ガルボ主演「アンナ・カレニナ」アン・ハーディング、ハーバート・マーシャル主演「晩春」フォックス映畫ジョン・ボールス、デキシー・リイ主演「赤毛オンパレード」ジャネット・ゲイナー主演「運河のそよ風」コロムビア映畫ジョージ・ラフト、ジョーン・ベネット主演「モダン騎士道」R・K・O映畫カザリン・ヘプバーン主演「乙女よ嘆くな」アンサザーン、ジーン・レイモンド主演「青春萬歳」ユ社映畫チャールス・ビックフォード主演「ジャバの東」ワーナー映畫ポール・ムニ主演「黒地獄」ロンドン・フイルム作品ダグラス・フェアバンクス主演「ドン・フアン」レスリー・ハワード、マアル・オベロン主演「紅はこべ」英トイツケナム映畫コンラッド・ファイト主演「醉なき凱歌」獨デカ映畫エミール・ヤニングス主演「プロシヤの旗風」佛GG映畫エミル・ヤニングス主演「お洒落の王樣」佛トビス映畫フランソワーズ・ロゼエ主演「ミモザ館」墺サッシヤ映畫田中路子、ハンス・ヤーライ主演「戀は終りぬ」佛GG映畫アナ・ベラ、ピエール・ウイルム主演「モスコーの一夜」

撮影所だより

▽岡讓二傷害保險に入る・・・岡讓二は本年度日活に於て十本の主演映畫を製作することになつたが撮影中負傷してはいけないとあつて某保險會社に二萬圓の傷害保險をつけた

▽千惠プロ脚本部を強化・・・千惠プロでは比較的不振だつた脚本部を充實するため民門敏夫、土方爲、御荘金吾、中村敬二の四氏を囑託の形式で入社せしめることになつた

▽新興「武器なき人々」愈々進捗・・・新興キネマ東京撮影所青山三郎監督の「武器なき人々」（全發聲）は舊臘製作開始以來同監督最近の野心篇としてクランクを進めてゐるが何分新春早々は至る處に松飾り等あり撮影に不都合を生じたため一時市内ロケを見合せ專らセット撮影を行つてゐたが松の内明けと共にこの程再度月形龍之介の上京を得て主演霧立のぼる、立松晃を加へ愈々本格的撮影を開始完成目ざしてロケにセットに最後のピッチを上げる事となつた

雜音

正月景氣に煽られて有卦に入つた映畫街も後一日で二月の聲を聞く▼「運ちゃん武勇傳」「虚榮の市」「メリイウイドウ」「悪夢」「タムタム姫」「歌の翼」「春の調」「最後の駐屯兵」「乙女の湖」「夕暮の歌」これに「人生のお荷物」「戀愛豪華版」「大菩薩峠」「新納鶴千代」を加へて洋畫、邦畫とも正月は量質合せて大きな收穫があつたが▼二月に入ると新京の興行街も例外なく寂れると言はれるが▼各館の豫定を見ると長春座の「Gメン」新キネの「噫無情」帝キネの「男性NOI」豐樂の「キャラバン」等、相變らず洋畫が筆頭に掲げられてゐる

今日の演藝街

▽長春座—三十日から、阿部正三郎、磯野秋雄、花村千惠松、坪内美子の「與太者と花嫁」林長二郎、阪東好太郎、飯塚敏子の「め組の喧嘩」W・C・フィールズ、ベビイ・ルロイの「かぼちや大當り」

▽新京キネマ—三十日から、黒川彌太郎、花井蘭子の「新佐渡情話」小杉勇、江川宇禮雄、中野かほるの「純情一座」ダグラスの「ドンQ」

▽帝都キネマ—三十一日まで高田稔、中野英治の「男の掟」嵐寛壽郎、歌川八重子の「馬子唄時雨街道」久松三津枝、森靜子の「愛染草」

▽豐樂劇場—三十日まで、ジョージ・ラフトの「ピストルと音樂」夏川靜江、伏見信子、德山璉の「百萬人の合唱」酒井雲、水ノ江澄子の「深川情話」

▽公會堂—三十日、ベルトラメリー能子女史獨唱會

轉居

▲哈爾賓道裡地段街一〇六高野龍雄氏新京中央通滿鮮ビル三十八號へ
▲梅ケ枝町三六新都ビル内山本亭三氏特別市煕光路八〇一號白山住宅へ
▲和泉町黒水寮一二二黒木龍夫氏安東へ
▲新京高女寄宿舍内教諭今泉よし千常盤町三丁目十一ノ十六へ
▲和泉町二丁目十五號鐵路局總務段近藤保太郎梅ヶ枝町三丁目十二號ノ三へ
▲曙町四丁目六番地三利公司通信手寺井松〃平安町一丁目十一へ

死亡

▲本籍岐阜縣市内梅ヶ枝町五丁目六ノ三甚藏三男河村繳　二十七日死亡
▲本籍熊本縣市内朝日通五十三池崎友太郎　二十七日死亡

一月卅一日　正月八日　金曜　壬子　友引　閉　鬼宿

●一白の人　腕次第にて美事に發達を遂げ得べし病注意　甲と庚と辛が吉
●二黒の人　緊張を欠けば意外の點より破綻を生ずべし　乙と丁と壬が吉
●三碧の人　一事に心を集中し努力すれば大吉となる日　丁と庚と辛が吉
●四綠の人　薄運にして不滿の日を過ごすべし病厄警戒　乙と丁と庚が吉
●五黄の人　平穩無事の日他意を抱かず常業に勉むへし　卯と乙と癸が吉
●六白の人　成るも成らぬも胸次第心組次第の日努めよ　巽と丁と癸が吉
●七赤の人　事業の擴大を呈し新事も亦繁昌すべき吉日　巽と丁と癸が吉
●八白の人　頓挫屈する所なく勇奮して旗揚げの喜あり　甲と丁と癸が吉
●九紫の人　盛運此上もなき發展日開店起業普請造作吉　乙と庚と辛が吉

滿化第二次擴張計畫

年内六萬噸增産

最終拂込は八月徴收

滿洲化學工業では硫安年産十八萬トン能力なるに對し現在日産五百トン程度を擧げてゐるが廿四日在京重役會にて年産六萬噸の第二次擴張計畫を決定した

即ち硫安生産設備の基本たるハーバー法につき確信を得たのと市價特に朝鮮に於けるその昂騰振りに鑑みかゝる供給不安を解消せしむる事が同社存立の一使命たるに顧みたもので同法による甘井子工場の擴張は滿鐵の諒解を得たる上解氷を俟つて着工、年内にこれを完成せしめ之れが製品は主として全購聯（現在供給契約量年十二萬噸）に増送する豫定である

右事業方面の擴張と關聯して資金計畫に於ても第二回拂込徴收（二月末總額六百二十五萬圓）を以つて借入金の返濟に當てるに引繼ぎ來る八月末期限の借入金殘額五百萬圓の返濟につき期日を同うして第三回拂込み（總額六百二十五萬圓）を徴收し全額拂込み濟みとする筈である

然る上にて前記擴張工事に要する資金五、六百萬圓の手當てについては一部保留益を以てするほか新規借入金を起すばかりであり更に四圍の情勢に順じて第三次擴張十二萬トン（計畫案成立）を實現に移す場合始めて増資が考慮されるに至るであらう

新京の滿商

決濟良好

建國第四の陽春舊正月を迎へた新京の滿人側市民は事變以來かつてなき市中の平安を得各商戸とも心からなる樂土の春を祝福してゐるが年關金融硬塞で案ぜられた決濟も案外の好成績にて終始し一般消費階級の生活水準も昨年に比べ餘程改善好調をみつゝあり建國以來民力確に增進し更生の態様顯著なるものあり舊正明けの滿人側市況は活況を呈するものと期待されてゐる

一般金融業務を行ふものである、尚同銀行は資本金五十萬圓、頭取は下條幸太郎氏、圖們支配人は大福毅一氏である

十三都市の卸賣物價

【東京國通】商工省調査一十三都市の卸賣物價指數の總平均九八・五〇で前月より一分一厘低落してゐるが前年同期より一分一厘高である

今春の北滿大豆

雨で水分多く打撃大

北滿一帶特に齊々哈爾、北安鎭、海倫附近に於ける昨年度大豆の出來高は良好であつたが悪質で雨量多きため約二〇%の水分を含む水豆と化し其の量も二割乃至三割に上つてゐるので春期となるに及んで之が腐敗する恐れあり、輸出に向かず唯油房に使用されるのみで地場の特産商、糧棧は大なる打撃をかうむるので之が對策も充分考慮の必要ありと見られてゐる

間島銀行

營業開始

【圖們國通】既報龍井に本店を有する間島信託株式會社並に間島商業金融株式會社の銀行組織變更は準備も着々進捗し名稱も株式會社間島銀行と改め卅日より開業、地場銀行としての一歩を踏み出す事となつたが、信託並に商業金融會社として今後の活動を期待されて居り、延吉、圖們は兩地とも支店であるが、圖們支店は從來の營業所をその儘使用し間島銀行圖們支店として

交通税整理方針

決定

近く順次實現せん

滿洲國に於る第二期税制整理の最終的段階たる交通税の整理については過般來財政部國税科に於て研究中であつたが此程各税ごとに大要左の如き方針を決定し既報の地租改正に先立ち源田税務司長の歸京を待つて近く順次實現を見るものと豫想される、この整理終了を以て税制一應の整備を終るので愈よ民情に適した第三次の根本的整理段階に入るものと期待せられてゐる

一、契税、根本的整理は地租の改正に俟たねばならないので差當り各省區々の税率の統一と罰則の改正を行ふ

一、登錄税、登記登錄制度の整理と併行し行政手數料と登錄税の區分を明かにして登錄税制度の發展を期する

一、印花税、課税物件の性質を檢討して合理的改正を行ひ交通税の本質に適合せしむ

長

近頃上海では三不主義といふものが流行れる由、何でも浙江財閥の親玉連が南京政權の物持共と連絡ししこたま儲けてゐるとか

そのロボットみたいなのが三人ゐて、投機者は其三人の行不行を見て賣買を決するのだが、ロボット共近來興辣で總スカンを喰つてゐるといふ話

煙草の莖で製紙

朝鮮中央試驗場成功

【京城國通】朝鮮總督府安井專賣局長は煙草の莖で紙を作らんとし中央試驗場に實驗を依賴してゐたが試驗の結果成功する事が確められたので、同局長は二十九日局長會議に於て之を報告したが專賣局は新年度より廢物として毎年棄てる煙草の莖七百萬貫を材料として本格的の製紙事業に乘出す事となつた

滿洲に於ける自動車の發達とその將來（三）

鐵道培養線と國防及び治安維持の關係線は、鐵路總局に於て乘合自動車經營を司り、小都市近郊は民間に許可といふことゝなつて居るのであるから、或程度迄は民間乘合自動車業も可成りの發展を遂げやうが、鐵路總局の經營には及ぶべくもないのである

現在では全滿の乘合自動車路線は國道外の小路線を含み約九千粁（多は全滿何處でも動く）にして、これが經營會社數約四百、乘合自動車合計一千臺、これを所屬臺數別に内譯するときは鐵路總局四百臺、滿電百五十臺、奉天實バス百五十臺、哈爾濱バス百九臺、國際運輸二十臺、新京滿電二十七臺、新京市政公署バス廿五臺となり殘餘は小なるもの等といふことになり、車輛種類に於てはシボレー五〇%、フォード三〇%、インターナショナル一五%、ダッジプラサース、ダイヤモンド其他を合せ五%といふことである、インターナショナル車は頑丈といふ見地より全滿では高價でもあるに拘らず可成り多く入つて居り、事變前には滿に年三百臺位づゝ入つてゐたのである

乘合自動車の積載噸は大連より奉天、奉天より新京、哈爾濱と北へ進んで行く程小型のもの多く其は初め南より發達し、相當發達の域に達する大型を使用すれば三百臺乃至二百臺で濟み、人件費も節約を得るといふ關係上、發達につれ逐次大型が採用され行く傾向を辿つてゐる

大連では小さい乘合自動車は無く、百六十吋以上であり奉天に至ると百五十七吋まで下り、新京から哈爾濱に至れば更に小型になつてゐる、然し前述の如く發達につれ北滿方面も逐次大型のものに變つて行く傾向である、今後國道だけでも今後七年間に昭和十年以後六千粁の十倍まで建設の計畫が成つてゐるのであるから、それにつれ全滿乘合自動車事業は相當殷盛を極むるに到るものと見られて居る

尚、一方全滿の國道線上を國防及治安維持上殆ど鐵道培養の目的等を以て全國統制的大經營の任に當るものは、何といつても鐵路總局經營乘合自動車で、圖拔けた偉力を持つことゝなる、鐵路總局では現在四千粁の國道を四百臺の車輛を走らせてゐる、從業員は八百人、これに匪賊に對する備へとして車輛一臺につき一人づゝ計四百人の警備員を備へて居る、國道六萬粁完成の曉は、約三萬粁に近いものゝ上に、十粁一臺の割を以て約三千臺の乘合自動車が運行開始することゝなるのであるから、交通運輸上の絶對偉力となる譯である

然しながら未だ經驗初期である關係もあらうが、一箇年百萬圓の缺損を八十萬圓で過し度いと當局者が苦心してゐるとの事を聞くに至つては、驚かざるを得ない、然し、鐵道敷設費に比する時は、一粁當り道路及び自動車購入費の外、その缺損を含むも尚且鐵道敷設費の五分二厘五毛程度の金利に過ぎずといふ論據も立ち、鐵路總局の鐵道收益を以て補ひつゝ將來の採算を豫期して進むといふ理論も亦立てる事を得て、國防上治安維持上の使命を含み、且つ、鐵道培養の目的をも含むものであるから、この見地よりすれば止むを得ざる事ともなるのである

何れにしても、鐵路總局乘合自動車の全滿に亘り絶大の發達をなすは火を睹るより明かなことであるが、只、十一月中旬より三月中旬迄の運行期間を除く以外の期間は、道が泥濘にて全滿的に運行不能な所が多く、總局に於ても此の點には大いに苦心し、六輪車を購入し、それで一年中運行せんものと計畫を實行に移しつゝある、尚現在鐵路總局の使用車輛はシボレー六割、フォード四割の割にて、國產車は未だ極少である

商況欄

（一月卅日前場）

▲質實の特輯記事で高橋龜吉は植民地たる東洋を解放しろと説き、藤原銀次郎は官吏の増俸を實行しろといひ、その他生產原料活用論、通商自由論、農工保護論、滿洲產品に特惠關税論等々、銘々にその職と立場により卓説充滿の貌だ▲「立場」つて言へば、この二字近頃日本から支那に輸入され、盛んに使用されてゐる「不景氣」の傳波よりはいくらか面白味はある▲政府者流の立場、市民階級の立場、その他立場にはいろいろとあるわけ、其上り高い見地からの綜合が問題なのだが―「吹く風の向きに抗ふ裸樹もあり」

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片〇〇〇
同　先限	不申
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	五〇留比四分三
英米爲替	四弗九仙八分七
米日爲替	二九弗一九仙
米支爲替	三〇弗一五仙
スチール	四八弗二分一
アナコンダ	三〇弗八分一
英日爲替	一志二片三分一
英支爲替	未着
印日爲替	七七留比二分一

▲米棉

現物	一一仙八五
三月限	一一仙三五
五月限	一一仙一二
七月限	一〇仙八四
十月限	一〇仙三五
十二月限	一〇仙一二
一月限	一〇仙四一

▲印棉

ブローチ	一九七留比
オームラ	一七九留比
ベンコール	一三五留比

▲市俄古小麥

五月限	九九仙八分三
七月限	八八仙四分三
九月限	八七仙四分三

▲カルカツタ麻袋

實筋	二四留比八分一
織筋	二一留比八分三

金銀市況

●上海標金　本日寄　[illegible]
●大連金鈔　現物　[illegible]
●大連鈔票銀大洋　寄付　[illegible]　出來高　[illegible]

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向　第一回賣買　一〇三、七五
▲倫敦向　第一回賣買　一志二片三二分
▲紐育向　第一回賣買　二九弗一六分
▲大連爲替　▲上海向　[illegible]
▲阪神日米爲替　第一回賣買　二九弗四分一
▲阪神日英爲替　第一回賣買　一志二片一六分一〇

各地株式事市況

●東京株式（短期）　東新　鐘新　滿鐵　日産　大新　[illegible]

株式相場

▲大阪株式（短期）　[illegible]
▲大連株式（短期）　大新　鐘新　東新　日産　日魯　[illegible]
▲奉天株式（短期）　五品　豆新　鈔新　滿鐵　東新　滿新　二新　日産　鐘新　[illegible]

商品市況

▲大阪棉糸　寄付　[illegible]
▲大阪棉花　[illegible]
▲大阪人絹　當限　先限　[illegible]

特産市況

●大連大豆　●同　豆粕　●同　豆油　●同　高粱　[illegible]
●哈爾濱大豆　●同　小麥　[illegible]

新京取引所市況（一月三十日前場）

●大豆　現物（一石値段）　期（混合百片値段）　[illegible]

新京日日新聞　朝刊
（大正九年十月二十日第三種郵便物認可）
一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税 [illegible]
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三三二五　營業部專用三三一〇〇
發行兼編輯人　十河　忠
印刷人　大杉　勇
本紙編輯責任者　水越　内之介

日滿から權威者十名 北支の顧問に推薦
土肥原少將が最高顧問に 來る三月顧問部設置

既報、冀察政務委員會は日本政府に對し正式に日本人顧問の就任斡旋方を依頼して來たので、政府では關東軍と協議の上日本內地並に滿洲國より財政、產業、交通、外交等各般の權威者十名を推薦し既にこれ等の顧問は北支に赴任、委員會の顧問として明朗北支建設と日滿北支の完全提携に協力しつゝある、而して北平滯在中の土肥原少將は事實上の最高顧問として各顧問の統帥並に同委員會の指導に當つてゐるが、來る三月に實施される支那駐屯軍の擴充强化を俟つて顧問部を設置し正式に委員會最高顧問に就任することゝなつた（寫眞は土肥原少將）

軍の對支方策に 一段の飛躍來か
杉山次長滿支視察

【東京國通】蔣介石氏以下南京政府首腦部の日支懸案根本的解決に對する最後的決意を促し歸朝の途に就いた磯谷少將は二月二日東京着、杉山參謀次長、川島陸相等軍首腦部に對し重要報告を爲す豫定であるが、陸軍中央部としては昨年十一月實施して以來成績好ましからざる南京政府の幣制改革が日本の同情的態度に俟たざる限り到底圓滿なる成績を期待し得ず、今や危機に瀕せる實情にあるのみならず、北支政情の激變に伴つて南京政府が陷りつゝある政治的、財政的に極めて困難不利なる立場より免かれんとするならば必ずや日本との關係を調整し其資本的援助は兎も角として日本の精神的援助を絕對に必要とする情勢にあり南京政府首腦部が此點特に同少將の注意を喚起し諒解を求めたる事實に鑑み磯谷少將の報告に對し軍中央部は重大なる期待をかけてゐる、而して右報告に基き參謀本部、陸軍省關係首腦部の協議會を開催し日支懸案調整の具體的事項を決定する筈であるから磯谷少將の歸朝報告と省部聯合協議會の決定を契機として軍の對支方策には一段の飛躍か見られるものと期待され成行を重視されてゐる、

尙ほ杉山參謀次長は右會議終了と共に中央の意向を齎し二月八日東京發北支滿洲視察に赴く筈である

冀東政府から依賴の 教科書編纂終る
三月の新學期から使用

【奉天國通】曩に冀東政府より依賴された同地方小學兒童使用の教科書編纂に就てはその後東亞文化協會員及び關係者に於て鋭意編纂を急いでゐたがこの程漸く脫稿印刷に着手した、教科書種類は七十五種全册數百五十萬部で內容は東洋平和、人類愛を基調としたもので同教科書は新學年度たる三月から使用される筈である

立候補者數

【東京國通】立候補者數（廿九日午後十時現在）

廿九日午後十時現在

政友會　二六三　民政黨　二六七
新　八七　新　九四
前　一五四　前　一〇四
元　二二　元　一九
昭和會　四〇　國民同盟　三六
新　一五　新　[illegible]
社會大衆黨　三五　無所屬各派　[illegible]
中立　[illegible]　國家主義團體　[illegible]
合計　[illegible]

道路使用者から 占用料を徵收
特別市で新規程を公布さる

特別市道路占用規程はさきに自治委員會の議決を經て、本月二十二日附公布されたが、同規程によると道路を占用せんとする者は市長の許可又は承認を受け左記占用料を徵收されるものでこれを怠つた者は特別占用料を徵收される規定で、現在既に占用中のものは本規程施行の日より三ヶ月既に許可又は承認を經たものと見做し、なほこれに該當する占用者はこゝ二十日以內に正式屆出でることになつてゐる、因にこれによつて特別市として浮ぶ本年度の新財源は電々會社は日滿間の協約によつて課税されないため電柱として電業公司のみで總額六千六百圓程度である

△電柱（空柱及控線は各一本に付本柱と同額とす）一本に付年額　[illegible]
（電信電話專用のものを含まず）
△地下室及地下道　一平方米に付年額　[illegible]
△地下工作物　地下線路又は瓦斯管路其の他の線路又は管路及之に類するもの　一米に付年額　[illegible]
△廣告の施設一ヶ所に付月額　[illegible]
（施設の大小に從ひて之を定むるものとす）
△板圍足場一平方米に付月額　[illegible]
△露店　同　[illegible]
△前揭以外のもの一平方米に付年額　[illegible]

道路の等級

なほ道路の等級は左の通りで等級の異たる道路交叉する場合はその交叉地域內の道路は上級のものと見做すことになつてゐる

一等道路　大經路（自朝日通交叉點至永安橋但し自西三道街交叉點、至永安橋は當分の間二等道路とす）大馬路（自朝日通交叉點至吉林大路交叉點）

二等道路　永春路（自西五馬路交叉點至長春大街交叉點）永長路（自朝日通交叉點至東三馬路交叉點）東七馬路（自大馬路交叉點至永長路交叉點）東六馬路（自大馬路交叉點至永長路交叉點）東西五馬路（自大經路交叉點至新京公園口）東西四馬路（自近埠街交叉點至永長路交叉點）東西三馬路（自大經路交叉點至長通路交叉點）南大街（至大馬路（自大馬路交叉點至全安橋）吉林交叉點至吉林大路交叉點）長通路（自永長路交叉點至長春大街交叉點）興運路（自長通路交叉點至興運橋）

三等道路　其他の道路

ソ聯の指導下に 外蒙益々軍備强化
宛ら滿洲國を假想敵國視 歸來した支那人の談

外蒙共和國の首都庫倫に二十數年間在住し商務會委員等の要職にあつた某支那人が最近外蒙政府の壓迫に堪えかねて滿洲里から密かに滿洲國に逃れて來たが、官憲に對し最近の外蒙軍の陣容を左の如く語つた

一、軍事一般　外蒙の人口は約百三十萬と稱せられるが共產政府の成立後急激なる共產化と反亂暴動の續發による饑死、死刑、戰斗のため人口約三十萬を減少し、現在の推定人口は約百萬にして、このうち十八才以上の男子に對し徵兵制を實施してゐるが軍隊總數は約十五萬に上つてゐる

二、各地の軍備配置　庫倫の駐兵部隊約五萬二ヶ師、內步兵、砲兵、機關銃兵各一ヶ團、飛行隊二隊（一隊の機數五十機）自動車隊一隊（自動車は各兵團總數二千台）通信隊一隊、工兵一ヶ團である、飛行隊長はソ聯赤軍將校にして飛行士の一割は蒙古人、自動車運轉手の三割は蒙古人、一割は支那人でその他は全部ソ聯人である、ユクジュル廟駐兵一ヶ團、飛行機二十機、鐵甲車二十台、桑貝子步騎兵各一ヶ團、連里崙步騎兵各一ヶ團、西部方面不詳、なほ庫倫、恰克圖間の自動車交通は頻繁にして飛行機は每日二機宛往復し又ユクジュル廟桑貝子、連里崙各地は庫倫より飛行機の往來があり滿洲國並に內蒙の狀況を偵察してゐる

三、軍事訓練　庫倫に士官學校があり校長は蒙古人であるが教官の大部分はソ聯將校にして優秀者はモスコーに派遣し赤軍の訓練を受けしめてゐる、兵營內の教育は朝六時起床、午前中は學課二時間、練兵二時間、午後は練兵二時間の後技術工作及び演習を行つてゐる

右のやうに外蒙軍はソ聯の指導下に着々と軍備の擴充をはかり殊に滿洲國々境地帶における軍備を强化し宛も滿洲國を假想敵國視してゐる

豫想外に甚しき 水豆の實情
油房に獎勵金下附か

積瀨實業部農產科長は約二十日間に亙り水豆問題の實情調査のため北滿各地に出張、去る二十五日歸京し目下其調査に基き對策を硏究中であるが

一、水豆の實情は豫想外に甚しく克山附近の如きは三十五%以上の水豆あり各驛に於る堆貨は山積の狀況にある

一、大部分の農民は舊正月前既に六掛乃至七掛で糧棧に手離して節期を過ごしてゐる

一、糧棧に農民から購入した豆を其儘手持してゐるが、混保不合格品とて輸出品にはならず油房で處理する以外に途なき現狀にあり

以上の實情に鑑み滿洲國政府に於ては近く滿鐵と協議の上具體的對策を樹立する事となつたが農民は既に手離した今日油房に獎勵金を與へて糧棧手持の水豆を處理する以外に救濟方法なきものと見られてゐる

日本アルミニウム工業 長足の進步
年產二萬五千噸

【東京國通】日本のアルミニウム工業は近年長足の進步を遂げ增產に次ぐ增產を以てしてゐるが、國際アルミニウムカルテルでは之に對し多大の注目を拂ひ次の如き調査報告を行ひ、對抗策を準備中なるもの〻如くである

日本に於るアルミニウム工業勃興は著しきものあり、本年末頃には年產日本アルミニウム會社及び日滿アルミニウム會社各五千噸、日本電工八千噸、住友伸銅七千噸、其他で合計二萬五千噸に達する見込みである、此產額に對し日本國內の需要は年額一萬五千噸を出ないであらうから、かなりの生產過剩となる、それで日本は輸入アルミニウムに對し高率の關税を課すると共に過剩生產の輸出獎勵を行ふことにならう、然し日本現在のアルミニウム生產原價はかなり高いから國際アルミニウムカルテルは之と太刀打ちして勝算はある、尙日本のアルミニウム會社は國際カルテルに加盟しないものとみられる

イルクツクに 士官學校を開設

【チチハル國通】ソ聯政府當局は陸軍騎兵幹部養成の爲ジヨンヌイ元帥の提唱によりイルクツクに騎兵士官學校を開設することに決定した、同校は二月早々開校、東西シベリヤ極東地方のコルホーズ並にソホーズより優良青年を選拔入學せしめるものである

會議其他で 種々意見交換
全滿領事會議第二日

全滿領事會議第二日は三十日午前十時から大使館會議室で開催、各領事を始め關東軍より吉岡、花谷兩參謀、滿洲國より星野財政部總務司長、神吉外交部政務司長、古海主計處長、關東局より三浦秘書課長等各關係者出席の下に

一、在滿邦人の教育費負擔問題

二、課税權問題

を協議し午前中の會議を終了した、續いて午後一時から續開、吉岡參謀より「教育方針」に關する說明、花谷參謀より「日滿一體」の精神に關する說明があつた後懇談に入り種々意見の交換を遂げ第二日の會議を終へ、出席者一同は午後六時から南全權大使の官邸における招宴に臨んだ

けふも續開

全滿領事會議は二十九、三十兩日をもつて終了する筈であつたが議題が多く審議未了の問題があるため延期することゝなり三十一日午前中も續開治安工作並に警察權移讓に關する諸問題につき協議をなす筈である

學校費等分 負擔主張
荒木課長出席

【大連國通】昨日新京に於て續行される全滿領事會議に於て滿洲附屬地小學校の經營に關する問題が協議されるので滿鐵より荒木學務課長が出席した、附屬地外小學校經營經費は過般來滿鐵四、外務省四、居留地二の按分比率で負擔する事に決定したが、外務省側の豫算不足によつて實現を危ぶまれるので滿鐵では從前通り滿鐵、外務省、居留民の三者等分負擔を主張する方針である

農事共同施設
助成規則けふ公布

實業部においては農村の振興を期するため既存農會を改組し滿洲國農村建設の大動脈たらしむるため各縣に模範村を設置し農村更生を促進することゝなり三十一日左の如く農事共同施設助成規則を公布することゝなつた

助成規則

第一條　實業部大臣は農事共同施設助成の目的を以て縣內一定村に於ける左に揭ぐる費用に充當せしむる爲每年度豫算の範圍內に於て助成金を省長を經由し縣に交付す

一、共同作業場設置費
二、共同農具設置費
三、共同副業獎勵費
四、農事共同施設を目的とする組合（農事組合と稱す）の費用
五、其の他前各號に準ずる農事共同施設に關する費用

前項の縣は實業部大臣、村は當該省長之を指定し村は當分の間一縣一村とす

第二條　助成金の交付を受けんとする縣は申請書に左の書類を添附し省長を經由每年二月末日迄に實業部大臣に提出すべし特別の事由ありと認むるときは期間經過後と雖も之を受理することあるべし

一、申請理由書
二、事業計畫書
三、經費豫算書

前項の書類の外實業部大臣は必要と認むる書類の提出を命ずることあるべし

第三條　實業部大臣助成金を交附すべきものと認めたるときは其の金額、交附の方法及其の他の條件を定め助成金を交附す

第四條　助成金の交附を受けたる縣は助成金の交附を受けて施行したる事業の成績報告書及助成金使途明細書を翌年度一月三十一日迄に實業部大臣に提出すべし

第五條　助成金の交附を受けたる縣は本則の規定に違反したるとき事業の施行方法及管理方法不適當なるときは實業部大臣は既に交附したる助成金の全部又は一部の還附を命ずることあるべし

附　則

本令は公布の日より之を施行す

大同林業改組
滿洲林業公司設立 ――資本金五百萬圓に增資――

【奉天國通】滿洲林業統制會社たる大同林業會社は業務擴大に備へて日滿合辦の滿洲林業公司に改組、資本金は二百五十萬圓より五百萬圓に增資するに決定し準備を進めてゐる、出資割當は滿洲國政府二百五十萬圓を滿鐵、東拓、王子製紙等日本側二百五十萬圓である

水系電力資源 實行方建議

【奉天國通】滿洲商工會議所聯合會では、第二十七回聯合會の決議に基き三十日石田會長の名を以て滿洲に於ける水系電力資源調査並に計畫實行促進に關する建議案を駐滿大使館、關東軍、關東局、滿洲國政府その他實業公司等關係筋に送達、滿洲國資源開發の原動力を爲す電力問題の調査計畫實行を促し殊に鴨綠江、松花江、太子河その他滿洲國內に於ける各水力資源の綜合的調査着手を要望した

附屬地內の 同業組合調べ

新京附屬地內における各種營業者の同業組合數人員等を新京署で調査したが右によると組合數は十七個あり組合員の最も多いのは行商人組合の一千百四十名、次が飲食店組合の二百一名、使用人その他關係者の最も多いのは矢張り飲食店組合の一千七百九十六名次は滿人料理店組合の一千七百六十九名、であるなほ組合別に擧ぐれば

組合名	組合員	關係者
下宿屋	二九	一〇五
棧商	二五	六二五
滿人料理屋	三四	一、七六九
湯屋同業	六	五三
宿屋	三八	八〇六
行商人	一、一四〇	八〇〇
人力車營業	二四	三〇〇
飲食店	二〇一	一、七九六
自動車運輸	一五	一、三二〇
染業	一三	二一〇
第一料理店	五六	一、一二二
頭道溝滿人飲食店		一、二二五
印刷同業	七八	一、一九一
三業檢番	一六	一三六
運送業	一〇	一五〇
質屋	四〇	二〇〇
カフエー	二一	八〇〇
	五二	一、〇五〇

人事往來

▲劉玉昆氏（駐吉第二教導隊長）三十日午後發吉林へ
▲德琴額氏（滿洲憲兵副司令官）同同
▲筑紫熊七氏（滿洲國參議）同午後着公主嶺より
▲柴田文治氏（商人）同同內地へ
▲近藤續行氏（奉天省公署官吏）同奉天へ
▲藤井保則氏（同）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）三十日發來京ヤマトホテル
▲駒澤利雄氏（ハルビン大滿洲忽布麥酒株式會社技師長）三十日午後來京都ホテル
▲河野喜作氏（吉林大同セメント會社重役）同

航空往來

▲小澤武夫氏（航空兵中佐）三十日午前ハルビンへ
▲高田典文氏（關東局官吏）同奉天へ
▲梶秀育氏（步兵少佐）同午後ハルビンへ
▲香西角三郎氏（鐵路局員）同ハルビンより
▲西定吉氏（滿洲國官吏）同

偶語

全滿商議聯合會では昨秋課税權の移讓に對し一、營業税は收益税とし、二、十年間に現行税率と同率にすべしとの決議をなし日滿當局に陳情を續けて來たが▲結局要望が容れられそうもないといふので又來月上旬新京で商議代表會議を催すとのことだ▲いくら會議を開いて決議陳情しても既に日滿政府の方針は決定してゐるから動かせないといふことが解つてゐないらしい▲まして滿洲國は多大な犧牲を拂つてこの國策的大事業を遂行せんとしてゐるのだ、何故もつと大國民の襟度が保てないのか▲治外法權の撤廢は實質的には利益の擴充であつて附屬地が全滿に擴充されたやうなものだ▲要は滿洲國の健全な發達こそ在滿邦人に勿論日本の利益であり責務であるといふことを深く認識して貰ひたい▼滿洲建設の第一線に立つ在滿邦人が未だに小つぼけな權益思想に促はれてゐることは悲しい事實である

社説

滿支研究の綜合連絡
諸機關と人を糾合せよ

一

地大物博――この四字は、つねに支那といふ國の性質を表示するために使はれて來た日本の七、八年前の形容句に「支那は動く、支那を見よ」といふのがあつた。ヨーロッパの方では「ハンド、オブ、チャイナ」から門戸開放とか機會均等とか、色んな文句をその時々の必要に應じて然るべく使用したものであつた。今日ではこの門戸開放主義は終焉したと言はれ、機會均等主義は植民地再分割論と擬裝されたもの丶如くである。西洋では「日本は動く、日本を見よ」と言つてゐることであらう。そして、地大物博もどうやら現實的にはあやしくなつてゐる狀態である。

二

わが軍部要人は「國民政府などを相手にしては駄目だ、支那四億の民を目標にせねばならぬ」との意味を語つてゐる。或るすぐれた評論家も最近の時論に於いて「華北の貧農を援助せよ」といふことを提言してゐる。思ふに、すべての談話、論議とても、みなそれぞれにその目的を有してゐる。だから、右に述べたやうな場合でも、言葉の表面の意味だけをあつさり信じ込んだら、今度は又ひどい肩すかしを食はんとも限らぬのである。四億の民の平和と向上、華北被壓迫層の解放、ともに偉大なる事業である。ただ問題なのは、いかにして彼らと交渉し、いかにして彼らのより良き明日の建設のために寄與するか、その大目標へ向つて行進の方法を、いかにして決定するかである。

三

この場合、われわれは眼を大にして、眞に科學的な支那滿洲問題の研究が當面急速に必要であり、しかもこれは、到底一人一人の、また一官廳一機關の、一會社の設計ではバラバラの機構を以てしては到底その大成を期するを得ないが故に全日滿の、悉くの支那研究機關、滿洲問題調査所その他の諸機關の大同團結的連絡が必要であることを叫びたいと思ふ。從前、東京の東亞經濟調査局が肝いりとなつて經濟調査機關の聯合會を組織して來たが、大體に於いて日本經濟に關する分野では綜合連絡機關としての業績を擧げて來たやうに考へられる。今日の場合に於いては、新京に在る滿洲事情案内所等が中心となり、各方面の支那、滿洲、蒙古、そしてソ聯の事情調査並にその諸問題研究の諸機關と人々とを糾合し、一大連絡綜合機關の設置へと乘り出すべきではあるまいか。拘束されざる、自由なる雰圍氣の中に、われらの要望するものが生れ出んことを待望したいと思ふ。

南支に跳梁する
賀、蕭兩共産軍の現狀

湖南西部の溆浦、新化兩縣地方に蟠居してゐた賀龍、蕭克の共産軍は昨年十二月中旬以來南下し、廣西省境の武岡縣に向ひ同縣下の洞口、高沙一帶に侵入したる爲湖南省政府主席何鍵氏は剿匪第一路總司令部を武岡の東北方寶慶に移し湖南省軍第十五、十九、六十三の三ヶ師及び中央軍第四師計四ヶ師を武岡に、又湖南省軍第十六、六十二兩師を綏寧（武岡の西方貴州省境）に向け討伐に當らせ、小衝突を見たが共産軍は巧みに之をそらし綏寧より北轉して靖縣を經て十二月廿九日貴州省への要衝　州（芷江縣）を包圍攻擊したが討伐軍は之に對し前記各師及び中央軍獎松甫部隊を集中して防禦したる爲共産軍は本年一月七日頃再轉して貴州に侵入し銅仁、鎭遠を占領したるも貴州にある中央軍（第二十三、五十九、九十三、九十九の四ヶ師）に依つて奪回されたる爲目下玉屛、思縣、省溪の三縣地方（銅仁と鎭遠の中間）に蟠居してゐる、之に對する政府軍の討伐計畫は湖南省軍（第十六、十九の二ヶ師）は省溪を目標とし獎松甫軍及び湖南省軍第十五、二十六、三十四の三ヶ師は鳳凰、麻陽（省溪の東北）の線にあり貴州の中央軍（前記）は鎭遠に、徐源泉軍は四川省の秀山、酉陽に集中して東、南、北の三方面より壓迫せんとするものであるが最近の情報に依れば賀、蕭兩共産軍の目的は徐向前軍の成都攻擊に策應して貴陽（貴州省城）を攻擊せんとの計畫を有し其の實行時期は大體二月中旬頃と見られてゐる、又一說に依れば同軍は貴州省に停滯せず尚西行して雲南省北部を掠め渡江して四川省の會理、西昌に入り更に北上して朱德、徐向前軍との合流を企圖してゐるとのことである

立大山岳部
ヒマラヤ山脈征服を計畫

【東京國通】立教大學山岳部では世界山岳界の未だ完全に征服しきれないヒマラヤ山脈征服の計畫を樹て愈々此の夏を期して決行する事となつた

滿軍過去一ヶ年の
討伐効果
＝軍政部發表＝

王道樂土の理想郷建設の大使命の下に滿洲國軍は日滿不可分の鐵則に基き日本軍と協力して大帝國の治安を擾亂する匪賊を討伐する爲昨秋以來全滿各地に目覺しい活動を開始したが、陸軍海軍共に酷寒を目して獻身的犧牲を拂ひながら各地に遺憾なくその威力を發揮して涙ぐましい討匪行を續けてゐる、この帝國内には一人の匪賊の存在をも許さずとの決意は治安肅淸工作の上に如實に現はれて豫期以上の效果を收め國軍としての面目を高めてゐるがこのことが三千萬民衆の期待となり信頼となり、又日本軍と協力しては「滿軍はよく働く」「滿軍は役立つ」「滿軍はよく連絡をとつてくれる」と日本軍を叫ばせてゐるが、これこそ日滿兩軍の協力が遺憾なく行はれてゐる生きた證據で先進友軍の期待の下に、國軍は今やその國軍たるの自覺を向上し、相互信頼に依つて日滿親善の艪をつとめてゐるのである、聖業確立の先鋒として國軍いま舊正月にもかゝはらず、なほ酷寒に晒されながら、討伐に明けて討伐に暮れる日を過してゐる、國軍がいかにめざましい活躍をつゞけてゐるかは次に掲げる表（康德元年十一月より康德二年十月まで）に依つても肯けるであらう

項目	數
△戰鬪回數	二、二一六
△討伐匪數	二七七、九一六
△人質奪還	一、三三三
△匪賊　戰死	八、〇九一
負傷	六、八三八
捕虜	六八四
鹵獲品　小銃	一、五四四
拳銃	四三九
小銃彈	二六、三五五
拳銃彈	九二五
槍	四三九
大刀	七七
馬	二、五九一
被服	六一三
△國軍　戰死　軍士官	四〇
軍士兵	三〇〇
負傷　軍士官	七七
軍士兵	六一一

日曜も何のその
大多忙の政黨本部

選擧を旬日後に控へて大多忙の政黨本部では廿六日の日曜日も幹部一同總出動で遊説やら打合せやら、大童である（寫眞は政友會本部、左松野幹事長、右島田總務）

貸家廣告の巧妙
ＳＫ生

旬日前の貸家廣告に價額と住所姓名が麗々しく載つた、然るに一度家賃問題が世評に上るや近日の廣告は場所間取電話番號と單化して來た

折角好々爺は空家の廣告が不名譽で態々住所を削り家賃は借家人と協調の暗示と早合點し早速一々照會に及ぶと是れ幾何ぞ、家賃に依然五圓、勿驚敷金十ヶ月分と來た、電話に鏡が附けてないから遺憾千萬拜顔の榮を得ず殘念至極

頭痛の解消

日滿警察署が惡家主表の作成に着手した、數日にして大關から前頭……黑星表が調製される、勸進元、兼呼出役の署長さんも北の横綱、大關の呼出しには至つて困て居る、玄關で新聞班が「パチ一」と影寫し早速夕刊に顏晒さすのも氣の毒だし、まさか黑箱窓なし自働車で送迎する譯にも行かず一寸頭痛鉢巻の最中

禁制品金持が寄附行爲で何もかも解消したと考へ涼しい顏付で新京紳士を氣取つて居るのよ、惡家主さんの同國人、否同郷人の血と汗を吸ひ取りて不勞所得王紳士を乘取つて居る方が少く罪が重い、紳士諸公殿に敢て謂ふ今少し娘孫の嫁入嫁取に心して慾深を淺にしたら是れ天下無事署長さんの頭痛も解消するならん

撫順炭の
日本輸出難

從來滿鐵撫順炭の内地輸出高は年三百十四萬噸以上の活氣を呈してゐたが最近滿洲國内の企業勃興と共に需要增大したので内地輸送は不圓滑となり漸く百五十萬噸程度の見込しか付かないので新設の傍系會社、滿洲炭礦が身代りとなり送炭量の中約二十萬噸を内地に初輸送することとし撫順炭の減少を補ふ事となつた

埃及政情不安で
日埃會商依然停滯

【東京國通】廿八日天城埃及代理公使より外務省への報告によればワフド黨獨立運動をきつかけに埃及の政情は依然として不安狀態を續け、國王より次期内閣の組織を命ぜられたナハス氏も確乎たる方針なくワフド黨單獨内閣で行くものか、超政黨中間的内閣で行くものか皆目分明せず、從つて日埃會商は交渉の相手方を失つたのと同樣の運命にある爲少くとも玆數週間は事實上交渉を中止するの已むなきに至つたとの事であり、會商が先方の都合で停滯する以上條約の失效は當然その期間だけは延長せしむべきものとして我方は埃及政府當局の諒解を求める筈である

植松少將
福島縣で立候補

【東京國通】上海事變の勇將として知られる海軍少將植松練磨將軍が卅日郷里の福島縣第三區から總選擧に打つて出る事となつた、將軍は當時陸戰隊指揮官として輝かしい武勳を謳はれた事は未だに國民の記憶に新たなところで、今は退役の身となつて悠々自適の日を送りつゝ郷黨人士の親愛を集めてゐるが、今回遂に立候補の決意をなすに至つたものだ

"選擧肅正を徹底させる"
光行檢事總長談

【東京國通】未曾有の大[illegible]を豫想される總選擧の取[illegible]針につき光行檢事總長は[illegible]如く語つた

議員選擧は新選擧法を看板に掲げて開始[illegible]が違反件數は豫想外[illegible]らうと思ふし違反性[illegible]來に例を見ない程の[illegible]ものになると豫想す[illegible]の傾向は府縣會議員[illegible]よつて證明されてゐるが當局では之を豫想して萬全を期してゐる、取締りの實際に當つては檢事局と警察當局と肅正運動各團體が總出動で肅正のラッパを吹き小學校の兒童にまで選擧肅正の徽章をつけさせ家庭に戻らせる有樣であるから如何に厚釜しくも從來同樣の不正は出來まい、右に加へて當局の目を掠めて裏でコソコソと不正を働くやうな違反者に對しては檢擧に相當骨が折れると思ふがそれにはそれ相當の用意がしてある故ビクともせぬ以上の如く未曾有の檢擧となる模樣であるが選擧界多年の宿弊は一擧に打開する決心であるから違反檢擧が多くなるのは當然でこれによつて今後選擧界も健康とならう

人絹市價對策
決定せず

【大阪國通】人絹聯合會の市價對策委員會は廿九日午後開催各社持寄りの具體策に就き前後六時間に亙り協議の結果結局何等成案を見るに至らず對立の儘來月四日に再度委員會を開く事になつた、而して各社の主張は尖鋭對立してゐるので一氣に纏りを見せるまでには相當の時日を要する模樣である

[illegible]オリムピック
[illegible]藝術競技會
[illegible]側から百[illegible]出品

[illegible]下にベルリンに開催される第一回國際オリムピック藝術競技會に出品すべく作品の蒐集に努めてゐたが、此程繪畫、寫眞合計百卅點、彫刻卅點、建築圖案十五點合計百七十五點で前回に比し約四倍に近い出品數が確實となつたので此旨をベルリンの大會委員宛に申込むと同時に之が出品物陳列室を準備されたき旨を申送つた、尚藝術競技參加國は現在十一ヶ國に確定してゐるが、今後尚數ヶ國增加の模樣である

新京見聞

●新京で見惡いものは（一）日中大通での立小便（二）滿洲國巡査の立食姿（三）アッパッパ服の日本婦人姿

●新京で見善いものは（一）驛前より見た大同大街（二）城内客馬車行列（三）日本兵隊の整列

●新京で成功のものは（一）國建局の地所高賣（二）事變前の不動産持（三）燐寸押付專賣

●新京で小面のにくいものは（一）貸家主差配人の態度（二）物賣「ニーヤ」の饒舌（三）百貨店娘の無性面

●新京で高いものは（一）家賃（二）人絹姿の藝者花代（三）官吏の權識

滿洲國辭令

陸軍歩兵特務曹長　山口幸作、山根忠治、津田義昌、成田惣五郎、松田森榮、
陸軍騎兵特務曹長　砂川末吉、松井武一、宇佐美秀夫、中村武逸、松山孝十、
陸軍歩兵特務曹長　田村松次、桑原重雄、松浦壽三郎、熊谷仁太郎、淺野隆二、田尻定一、阿部重郎、植竹龍次郎、小原英壽、庄司秀雄、神代一吉、阿部順吉、阿部與四藏、佐藤安治、門傳時助、寒河江阿部儀助、大町剛、畑山德三郎、身崎長藏、一瓶義正、井堀兼讓、松澤信治郎、島田有弼、小柳長壽、水野鏡一、秋田力藏、片伊作、大橋憲司、渡邊波平、渡邊亮
陸軍騎兵特務曹長　池田治作
陸軍砲兵特務曹長　高島金治郎
陸軍歩兵特務曹長　小田又雄、吉永敬太郎、兒島市助、佐藤孫市、後藤壽久野萬藏、江川野助義、德重盛秀、平野清、山下常二、多賀國衛、松元兼吉、瀬戸口武熊、中間淺太郎、有村常二、前田良吉、土橋滿夫、井久保義憲
陸軍砲兵特務曹長　本井秋太、三好茂一、平榮次
陸軍歩兵特務曹長　川村美平、秋山清良、浦田正之造、安渡秀藏、柏崎繁太郎、竹村吉司、鈴木正雄、高橋鶴美、後藤寅雄、菅原誠夫、千葉昌治、金野敬助、小山信一、小野寺武治、松本房治、石川久藏、菅原利治郎、鈴木爲治、天野竹藏、佐藤嘉一、笹木吉松、小棚木松之助、高橋三藏、平野内爲輔、高橋養藏、伊藤甚一郎、鈴木忠治、加藤傳六、古城庄六、脇田五郎、海藤三之助、板垣義藏、山田忠七、富樫城藏、小林作彌
陸軍騎兵特務曹長　菊地丹之亟、土門修三郎、市貞雄、熊谷源治
陸軍砲兵特務曹長　一戸才治、柴谷源三郎
陸軍工兵特務曹長　堀田千次郎、齊藤三次郎
陸軍歩兵特務曹長　久森滿治、岡本政哉、進藤輝一、高見眞次、櫻原玉治、得平民夫、山本駿市、位田綱次、尾崎愛二郎、後藤武夫、平木幸人、朝倉憲三、松本兼良、大杉武次、大場友好、溝内政春、西川長太
陸軍上等看護長　谷口由美
陸軍歩兵特務曹長　稻野和一、清瀬末太郎、小林政太郎、西川供治、藤井秀三郎、池葉須千代治、行本輝男、富田竹雄、吉栖仙三郎、佐藤定一郎、磯山貞一、鈴木良太藤丸俊雄、義根豐、野田晶石飛大藏、石原岩吉、引野登武、岡田仙市、松尾楨雄
陸軍騎兵特務曹長　小椋善次郎、倉本林藏、宗村金次、藤澤照男
陸軍砲兵特務曹長　難波樂次
陸軍工兵特務曹長　山本次郎
陸軍歩兵特務曹長　大里修、角谷房吉、淺野鹿之助、鈴木淳一、井坂三美、井上改助、坂本嘉久、廣瀬理一郎、鈴木太一、伊澤恒重、菅谷作平、渡邊明治、大越市郎、西野義正、根本錦市郎、眞下梅次、寺田豐次郎、高木高次郎、中村米吉、山岸良吉、城下良一、服部留雄、田島和太郎、宮川克憲、仙葉八郎、田中守正、小野主計、高木忠二郎、瀧澤詩、柳澤六太郎
陸軍砲兵特務曹長　飯沼治、茂木文彌
陸軍工兵特務曹長　林憲勝、小野豐八
陸軍歩兵特務曹長　齊藤武
前記日本帝國官職員勲六位ニ叙シ景雲章ヲ贈與セラル

商況欄
（一月三十日後場）

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品新	[illegible]	[illegible]
豆鈔新	[illegible]	[illegible]
錢鈔新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
同乙	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
滿興	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
優先	[illegible]	[illegible]

各地市況

▲橫濱生糸　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲神戶豆粕　一月限 [illegible]　二月限 [illegible]　三月限 [illegible]　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]

手形交換高（卅日）　金票 [illegible]　鈔票 [illegible]　國幣 [illegible]

鮮魚小賣相場
百匁ニ付（卅日）　品名　最高　最低　[illegible]

野菜小賣相場
百匁ニ付（卅日）

品名：葱、ワサビ、ウド、蕪、午蒡、八ツ頭、白菜、蓮根、クワイ、水菜、玉菜、タカ菜、杓子菜、ホーレン草、玉葱、馬鈴薯、里芋、山芋、サツマ芋、大根、赤大根、フキ、新生姜、ショウガ、ミョウガ、松茸内地、同朝鮮、カボチャ、多瓜、スキウリ、セリ一把、ミツバ同、パセリ同、西瓜、キウリ一本、カキ一個、小ナスビ十個、リンゴ上、同中、ナシ上、同中、バナナ上、葡萄、ユズ、レモン、カキン、ネーブル、トマト、栗、密柑、ダイダイ、ジャボン、パセリ、新菊、ワケギ　（最高・最低 [illegible]）

民族覺醒機關としての 間島協助會の發展 (上)

間島協助會は康德元年九月五日加藤憲兵中佐の肝入りで結成された間島在住朝鮮人を以て組織される一つの民族覺醒機關である、即ち間島の朝鮮人人口は約四十萬であつて在住人口の八割を占めそれ等の中には日韓併合當時不平を抱いて入間し、不逞の計を續らす朝鮮獨立運動の殘黨も尠くない。それに加へて舊東北軍閥政權の多分の民族的偏見を有する迫害地主の封建的搾取更に直接境を接するソ聯の策動があつて間島四十萬の朝鮮人は全く無統制の民族と化し實力氣慨を有するものは共匪の群に投じて共産主義の注入に努めてゐた

斯くて滿洲國建國におよんだがその後に於ても從來の日滿軍警の討伐が地形の關係上、徹底的にこれを行ふことが出來なかつた爲め住氏は共匪の脅迫を脱する事が出來ず不純團體に加入して安住を保つの外はなかつた、從つて間島に於る朝鮮人は老若男女職業の如何を問はず殆んど全部が共産主義の流れを汲んでゐない者はないと言ふも過言でない現狀である、併し滿洲建國とその順調な成育によつて次第に情勢は變化し、誤れる思想を抱いてゐた者の中にも次第に覺醒的氣運漲り遂に

不逞鮮人によつて培はれた誤れる同胞の迷夢を醒せ!

我等自らの自療を敢行しろ!

と言ふスローガンの下に間島協助會の結成を見、在間朝鮮人の思想的矯正と不逞分子の摘發誘致、歸順後の共産分子の職業指導と思想統制を行ひ飛躍的發展を遂げてゐる

同會は本部を延吉に置き明月溝、汪清に支那を置き八道溝、朝陽川、銅佛寺、老頭溝、二道溝、三道溝、大荒溝、大肚川、李樹溝、涼水泉子の各地に區會を置き更に其の下に總班、班を設け夫々責任者を置いて統制し康德二年十二月現在において七千百九十七名の會員を擁し殆んど間島一帶の都市、部落、奧地を問はず勞働群集の集合する鑛山、工事場、木材運搬場所、鐵道沿線には隈なく分布されてゐる

間島協助會の内容

間島協助會は組織完了と同時に次の如き宣言綱領を定めてこれを發表した

宣言

現下東亞に於る諸外國の政策は極度に尖鋭化し直ちに亞細亞民族の一大脅威となるの感を強ふするものあり東亞民族は克く一致協同して共同なる利益と幸福とを護らざるべからざる秋となれるを認識せざるべからず先驅日本を盟主に東亞諸民族の大同團結をなし其の永遠なる繁榮の基礎を固め輝く東洋の建設に邁進せんとす、然れば吾等は諸族協和の下に偏狹なる民族關係を揚棄し外來的非現實的なる共産主義を撃滅して、東亞民族の堅實なる發展にその果すべき任務を果さんとす

綱領

一、偏狹なる民族觀念を揚し亞細亞民族の大同團結を期す
一、鐵の如き堅き組織にて外來的共産主義の撲滅を期す
一、日滿合作福利增進を期す

一、組織は前述の如く會員を單位とする中央集權的組織であつて各單位はそれぞれ次の如き任務を持つてゐる
一、會員は班内或ひは村内において起りたる狀況を班長に報告す
一、班長は一般會員及び附近民衆の思想的傾向並びに一般動向を監視し一週間一回宛總班長に報告す
一、總班長は一週間一回宛管内情況を所轄の區會長に報告す
一、區會長は區内異色細胞の再移植を監視し區内一般情況を所轄支部長に報告す
一、支部長は縣内民衆の思想的動向並びに一般情況を本部會長に報告す
一、本部は月二回宛各支部區會を巡視し會員統制狀況を指示し檢閲す

北滿

龍江省各縣に日系警官を增派

地方警察の明朗充實を期す

【チチハル國通】龍江省警務廳では特殊警察隊の移管後に於ける管内警察網の擴張並に治外法權撤廢を目指して地方警備力就中行政警察の完璧を期し四月頃多數の日系職員を採用、各縣に增派する事となつた、從つて從來縣警務局乃至警察署、分駐處の如きは日系官吏の寡少或は絕無の點多く殊に直接住民と折衝する警察署には少くとも一乃至二、三名の日系警察官が增員される筈で此の點より地方警察の明朗充實が遂げられるものとして刮目されてゐる

京濱線各驛に常置監理員を增派

列車の事故防止に萬全を期す

【ハルビン國通】ハルビン鐵路局では最近の列車事故頻發に對し對策考究中のところ、今回京濱線各驛に臨時的に常置監理員二十四名を增派して監督に當らしめ事故防止に萬全を期することとなつたなほ現在の人員不足を補ふため近く白系露人の經驗者中より機關士二十名、火夫四十名を募集臨時採用するに決定した

哈鐵管内の列車運轉混亂

【ハルビン國通】最近哈鐵管内に於て延着或は列車事故が續出し列車利用者に多大の不便をかけてゐるが遂に二十八日には市内に何者かに依つて「鐵道事故の責任を糺弾せよ」とのビラが貼られるに至つた哈鐵當局では之が改善に不眠不休の努力を拂つて居るが此の努力を尻目に二十八日午前七時二十分着豫定の濱州線九〇四號列車は約十七時間延着して夜半十二時漸く到着し又二十九日も同列車は正午に至るも到着せず又同朝六時二十分着豫定の京濱線六〇三號列車も機關車不良のため七時間延着して午後一時頃到着した

全權の奮鬪を感謝 第十九師團鄉軍大會で

【圖們國通】二十六日北鮮羅南に於ける第十九師團管下の在鄉軍人分會聯合大會に圖們分會を代表して藤正(少尉)神野褧(伍長)の兩氏出席したが當日の大會に分會は軍縮會議に於ける我全權の奮鬪を感謝し國運進展の爲には率先死地に就くとの決議を提出した

東滿

吉林總領事館管内の鮮農急激に增加

昨年度に比して戶數約二倍 猶、春耕期目指して陸續入滿

【吉林支局發】昨年十二月末日に於ける當總領事館管内吉林市、永吉、舒蘭、磐石、樺甸の一市四縣内の鮮農は四、六九九戶二〇、二九三人にして之れを昭和五年末當時の二九〇五戶、一五、一二八人に比すれば一、七九四戶、五、一七三人の激增になつて居り、其中でも永吉縣の如きは現在九、七一八人の多數に達してゐるが、之は日滿軍警並に各機關の總動員による大肅清工作の爲め各地農村の治安が確保されたに伴ひ朝鮮に於て小作に從事してゐた鮮農達が安住の地を躍進の滿洲國に求め自由移民の形を以て續々と侵入せしに起因するもので、本年に入つてからも彼等鮮農達は四月の春耕期を目指し陸續と渡滿し磐石縣を中心とする奉吉沿線並に京圖國道沿線に入り込みつゝあり、總領事館朝鮮課に於て本月八日から二

白銀の魅力

忠義軍匪團を擊滅す

敦化縣四道溝奧地附近には匪首忠義軍及王法師の合流匪約八十名蟠居し、寒物嶺上通行人より物品の掠奪を敢行する一方三道荒奧地に蟠居する各匪團を糾合し四道荒崗集團部落襲擊を策しつゝありたるを以て之を擊滅すべく馬號警察分所員警長以下十八名は日系中西警士指揮の下に同地自衞團四名及寒惣情自衞團十六名と共に急遽出動一月五日午前零時極寒を衝いて蟠居家屋を急襲したるも敵は多勢を恃み而も有利なる掩護物に據りて頑强に抵抗したる爲一時は苦戰に陷り加ふるに携行の彈藥も漸く僅少となり頗る憂慮すべき戰況に至れるも全員克く指揮官の命に從ひ克己奮鬪交戰實に五時間に及び午前六時遂に左の如き大打擊を與へ潰滅するを得たるも此の戰鬪中重輕傷二名を出だせり

匪の損害

遺棄死體匪首忠義軍、副匪目以下二十名、鹵獲銃器、小銃三、拳銃四、馬匹二、人質奪回六名

占好匪蠢動 關係筋で警戒

【圖們國通】延吉縣奉陽鄉三道河子奧地の密林中に蟠居する匪賊占好部隊は小梨樹溝の滿鐵森林鐵道林場や圖佳沿線二道河子、老松嶺附近に出沒して木材人夫等を脅迫し金品掠奪を恣にしてゐたが今期の皇軍の大討伐に遇ひ汪清縣春和鄉方面に移動した模樣である。之等の匪賊は當地方面の地理に精通し居るを以て如何なる不意の襲擊に出でんも計られず關係各警備機關では互に連絡をとり充分警戒中

圖們鮮人居留民會事務所 五日落成式

【圖們國通】當地新市街春風街もと圖們領事分館構内に一萬餘圓を投じて堂々煉瓦建の事務所を新築した圖們鮮人居留民會では二月五日の吉辰をトし午前十一時より市内及び關係各地の官民有志を招待して所内會議室を式場とし盛大なる落成式を擧行すると

……の滿商 ……人側に進出

……既……二十……てゐる……發展は大に……がある

【吉林支局發】當地に於ける邦人商店は事變當時の榮華の夢から醒め同業者の續出や官消組合の新設やらに脅やかされて現狀維持に汲々たるの有樣であるが、それにも增して慘めなのは滿人商店側で、二三年來の水害、冷害、匪禍等の惡材料に災ひされて極度に疲弊せる地方農村の惡影響を受け不況のドン底に喘いで居り、近頃では視野を邦人側に擴げて頻りに誘致策に熱中し店の主人から小店員に至るまで日語夜學に通ふものがあり又大商店にては夜間の暇を利用し日人講師を聘して日語を學習するなぞ相競ふて邦人顧客の獲得に全力を注いで居る

家庭

眼鏡はレンズより枠の方が大切です！

赤銅や銀は理想的ではない

(三)

滿鐵醫院眼科 喜早圭吾

(承前)一般に眼鏡を掛けると度が進むから掛けてはならぬと信じられて居る樣に思はれます、然しそれは假性の場合であつて、眞性の屈折異狀者が、正確な眼鏡を掛ける事は却つて進行を停めるものであります。眼鏡を掛けても

進行を停め得ない惡性近視といふのがありますが、これすら、眼鏡の裝用によつて著しく、その進行を抑制し且つ視力を保たせる事が出來ます。然し今まで述べました通りの方法で正確な度が分つたとしましても、レンズが正しいだけでは立派な眼鏡とは言はれません それは何故でせう。

◇……◇

眼鏡はレンズと枠とから成つて居ります。この眼鏡の枠といふものは決して只レンズを抑へてゐるだけのものではなく、非常に**面倒**なものでありまして、一つの枠が誰にでも合ふといふものではありません。否むしろ眼鏡はレンズよりも枠の方が却つて大切なものであると考へる事が出來る位であります。

◇……◇

私共は物を視る時決して一つの眼で視るものではありません。必ず兩眼を用ひてはじめて立體的に物を視る事が出來るのであります。即ち物の遠近に應じ、私共は自覺する事の出來ない程の速さで、兩眼の筋肉を働かして兩眼の視軸を一點に合せます、この力を輻輳力と言つて居りますが、之と先に述べました、物の遠近によつて水晶體の厚さを加減する力即ち調節力とが何時も平行狀態にあるものであつて、この二つの平行運動は想像以上の**速さ**で行はれてゐるのであります。

そしてこの平行狀態の破れた時に眼精疲勞(頭と眼が疲れる)が起るのであります。今その二つの内の調節作用の方が正常で無かつた場合を考へて見ませう。即ち近視とか遠視があつた場合には此の平行が破れますので眼が疲れ更に頭が疲れるのであります。世間で強い眼鏡を掛けると度が進むと言つて怖ろしがる事の間違ひである事がこの說明でお判りでせう。然しこの平行障碍をなほすために正確なレンズをあたへたとしてもその人の眼に相當しない餘りに大きな、又は餘りに小さな枠の**眼鏡**や、曲つた枠の眼鏡をかけたとすると、その爲に兩眼の輻輳作用が正常でなくなり、二の作用の平行が破れますので結局同じ結果に到達します。枠の大切な事はこの說明で判りませう、それなら我々はどんな眼鏡を撰ぶべきでせうか、次に項を分けて御話しして見ませう。

◇……◇

一、枠の種類 もともと眼鏡を掛ける事は不自然の事に違ひありません、ですから理想を申しますと、眼鏡には重さがあつてはなりません。また折角理想的な位置に掛る樣に眼鏡をつくつても曲る樣では何にもなりなません。またあまり細くてぐらつく樣では眼の筋肉が落付いて仕事が出來ませんので非常に頭を害しますから枠は堅くなければなりません。然し一般に堅い枠は痛く感じます。即ち眼鏡の枠としては輕いもので曲らず痛くないものを撰ぶべきであります。更に贅澤を言へば値段が安くて丈夫なものが一番よいわけです、それには太いセルロイドのロイド型、金屬にセルロイドを卷いたものなどは最も理想に近いものと思ひます。鼈甲は良いに違ひありませんが滿洲では溫度や濕度の關係で切れる虞れがあります。金屬製のものを撰ぶなら、金、ホワイトゴールド、ニッケル、が理想的でありませう。赤銅や銀はいけません。

1
ヲ坊カ誰カ間ク行ニケ預ヲ鞄
アナカイナレクテ居テイ抱

2
一寸抱イテ居テクレマセンカ
手荷物ヲ預ケテクルマデ
ハイハイ
早クシテ下サイヨ。

3
今日ハ子供ヲツレテ遊山ト
ヨソノ男カラ預カツタノダ

4
ヒヤア大變ダ！坊ヲツレテ逃ゲテ行キヤガル

嚴冬期の榮養法

カロリーを充分に ヴイタミンも補つて

(冬は) どなたも一般に食が進んで參ります。これには色々原因がありますが、その主なものは外に體溫を奪はれる爲めに、食物を充分に攝取して、これに對抗しなければならないからです。冬の食品の種々のものに就いては、概して成分の豐富なものが多いので、隨つてカロリーを樂に攝入れる事が出來ます、穀類や芋、豆などを食べて身體の脂肪を増し、又一方**(温か)**い飲物を攝つて寒さを防ぎ活動力を旺盛にしたいものです、精白し過ぎた穀類や芋類を澤山食べる際には必ずヴタミンBを多く攝取する樣にしなければなりません此の注意を怠ると、脚氣を起す原因になります、又冬は日光浴をすることや、ヴタミンDを多く含んでゐる食品を食べる機會が少ないので、ヴタミンDの**(缺乏)**になり易い時期ですから鰊、鰯、マグロ、スルメ、卵、椎茸等をお惣菜に必ず加へてヴタミンDを補ふと共に、ビタミンAの多いにくじんや、その葉、菜の類で食卓を賑はす心掛けが必要です、特に發育期のお子さん方には獸肉、乳、卵、貝類、魚類、豆類、小魚の骨、野菜等をなるだけ多く與へて下さい、他の季節に比較して、冬は食物を相當攝取しなければなりませんが、お正月の影響を受けて兎角に食べ過ぎが起り易いから御注意下さい、殊に**(餅の)**食べ過ぎは注意しなければなりません、これが爲胃酸過多症や胃アトニー症を起すからです、吳れぐも腹八分目といふことを忘れないで下さい

今日の話題

△太陰暦には三十一日といふ日がありませんので、我國で月の三十一日といふ日は明治六年の二月三十一日が始めでした。

△翌明治七年の明日は大藏省の紙幣寮、後の印刷局に女子從業員の規則が定められましたがこれが我國で多くの婦人を工場に用ひた最初とされてゐます。

△明治三十九年のこの日野津陸軍大將と、伊東海軍大將に元帥の稱號を賜はつてをります。

△またその翌年の同じ三十一日には乃木希典將軍が學習院長に任命されました。

△今日はドイツの大作曲家シューバートの誕生日で西暦一七九七年に生れました。

冬のお化粧は 下地から

◇…お化粧の末葉にばかり眞劍になつてゐて、多くの方はその下地を忘れていらつしやるやうです、おしやれは、先づ十分な睡眠適當な運動、それから日光浴等でなければなりません、それからいろんな美顏法による皮膚の手入れ、紅や白粉を使ふお化粧は一番最後に行はるべきです

◇…お化粧も眉、眼、唇などの部分的なところを美しくすることが主で白粉を塗ることはそれの從でなければなりません、お化粧の下から疲れた皮膚があらはれるのは凡そみにくいもので、先づ第一に皮膚をととのへることが必要です

◇…蒸しタオルを使ふこと、コールド・クリームでマッサーヂをすること、又は疲れた皮膚のお化粧前には是非必要です、先づお化粧は下地からと申し上げたいのです

お料理獻立

しつぽく鍋

いろいろの鍋物のうちで材料は少しかゝりますが、しつぽく鍋も美味しうございます。

(材料)(五人前)お餅(十切)蒲鉾(半枚)鳥か又は豚のロース肉(三十匁)椎茸(十枚)芝海老(二十)白瀧(半把)芹(二把)煮出汁(五合)みりん(五勺)醤油(五勺)鹽(小匙一杯)調味料(少々)

まづ下準備として野菜類をそれぞれこしらへ、平たいお鍋に煮出汁みりん、醤油、鹽調味料で薄味にとゝのへ、蒲鉾芝海老、椎茸、白瀧を煮、少ししてから鳥を入れ、燒いたお餅を加へ、終りに芹を入れて食卓に出し、好みのまゝにとつていたゞきます。

けふの番組

(M・T・O・Y 新京放送局) 卅一日(金曜)

朝

六、三〇 建國體操(滿語)
六、五一 ラヂオ體操(東京)
七、一〇 氣象通報(大連)
七、一五 初等滿語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七、四〇 初等日語講座(奉天) 講師 近藤喜助
八、一〇 朝の音樂(大連)
八、三〇 經濟市況(東京)
九、〇〇 早晨演奏(奉天)
九、二〇 料理獻立(大連)
九、四〇 經濟市況
一〇、〇〇 家庭講座 婦人と修養 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、四〇 ニュース(東京、引續き新京)

晝

〇、〇一 經濟市況(大連、引續き新京)
〇、二〇 晝の演藝(レコード)
管絃樂
一、海邊にて(シューバート作)
二、海の深みへ(ペトリー作) オットードブリン管絃樂團
三、コルドバ(アルベニス作)
四、グラナーダ パスカル・ゴーデス管絃樂團
樂園吹奏樂 キスメット(マーキー作) 帝國海軍々樂隊
〇、四〇 建國體操(滿語)
一、〇〇 白天演藝(哈爾濱)
口技 一、兒啼 徐殿福 二、狗叫聲 白玉芳 三、西洋踊 外
一、二〇 ニュース(滿語)
一、三〇 日本講義(滿語) 日本商工業及産業之大概(奉天) 奉天市總商會秘書 片山滿城
一、五〇 下午演奏(大連)
二、〇〇 經濟市況(東京)
引續き 日用品値段(滿語)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京)
三、三〇 經濟市況(大連、引續き新京)
三、五〇 ニュース(鮮語)
四、三〇 ニュース 引續き 演藝(鮮語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間 お話 ひろがり行く宇宙 村上忠敬
五、二〇 コドモの新聞(東京) 關屋五十二
五、二五 氣象通報 番組豫告

夜

六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 今晩の番組 官廳公示
六、二五 政府公報(滿語)
六、三〇 國民の時間(哈爾濱) 濱江省管下各縣義倉制度之實施 濱江省民政廳長 李叔平
七、〇〇 物語(大阪) 三日月が二つ出た 十一谷義三郎作 岡田嘉子
七、四〇 浪花節(東京) 乃木將軍と渡守 梅原秀夫
八、一〇 獨唱(東京) やはらかに、外二曲 阿部秀子
八、三〇 時報、ニュース(東京)
引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況、氣象通報、番組豫告(滿語)
九、〇〇 舊劇(哈爾濱) 牧門寺 曲狂夫 外九名
一〇、〇〇 北滿の時間(哈爾濱) 一、講演 生活の繁榮 二、ニュース

梅原秀夫さんの 乃木將軍と渡守

▽……後七時四十分東京より

箒川の清流に、無料渡船場が出來た。渡守のお爺さんは鈴木作十と云ふ。作十の伜を作藏と云ひ日露役に乃木將軍の部下として名譽の戰死をなした。そして、御上より五百圓と云ふ御金を賜つた作十は大切な一人息子と取替へた[illegible]百圓を無駄に使つては[illegible]對して申譯けないと、[illegible]で無料渡船場をつく[illegible]ある或時の事乃木將軍[illegible]近い溫泉へ來られたが、[illegible]り散歩に出てこの渡場へ來た

舟に乘らうとすると、作十は乃木將軍と知らずことわつた。そのわけは將軍の着て居る着物が溫泉宿長成樓と云ふいかにもわしい評判の[illegible]くない宿の浴衣であつた[illegible]、そんな遊び人を乘せ[illegible]伜に對して申譯けがな[illegible]ひことわつたのであ[illegible]て將軍に伜の話を[illegible]はこの話に感激[illegible]鈴木作藏一[illegible]魂碑を建[illegible]守の一

ラヂオニュース

△△△△△△

▽日本放送協會で百五十キロ放送機製作【東京國通】小電力主義より大電力主義に轉じた日本放送協會が世界に誇る百五十キロ放送機は東京電機で目下製作を急いでゐるが此放送機械は日本科學の結晶として世界的に注目される

▽ベルリン放送局オ大會をテレビで放送【ベルリン國通】ベルリン放送局では八月一日から開催される第十一回國際オリムピック大會の主なる競技をテレビジョンで放送する事となつた

歳末同情週間 寄附者芳名

▲十一錢武内力▲十五錢宛脇田千代、無名氏、〃▲十一錢宛原一芳、鈴木靜夫、無名氏▲十錢宛列書林、無名氏、〃、〃、川西タツ、川西勝政、川西一公、川西ツヤ子、川西信藏、里入稔、牧田明、廣原優子、谷江常、小谷吉藏、遠矢フミ子、社頭太郎、遠矢タキー、神尾京子、河合、石村柳田モモヨ、豐永ウキ須田利助、丸高松、稻船、梁實三、原稱泰、譚學誠、藤野ノリ子、原秉文、孫元善、馬鎭代山、川西楠松、鎌田亮藏、松井重治、藤村國三、寺崎富士男、田中末男、水原速雄、廣井隼人、花田透、森川健作、川田健二、佐藤三郎、小垣文男、安田敏文、山本軍孝、長谷情七、土居忠義、増田國作、炭鑛會社、同、同、數井一堆張藤昶▲五錢宛伊藤、カツコ無名氏三十八名▲三十錢柏原勇▲五十錢宛槇善晴、濱木宗次、荻巢常三郎、佐藤五郎、富田英次郎、西尾洋行員、〃中島正男、西尾洋行員、酒井美代子、柵津三郎、山祭仁右衛門、吉坂乘義、井釜久太郎、土井福太郎、川津次郎、無名氏、西村光介、アミヤ商店、樂井林美、高濱千工、才野初江、家何至賢次、崔田仰々郎、松田千江子、火下幸、山野宏造、矢島雄次郎、々保洋行、木戸初惠、安藤、中村態次郎、安奇壽、後藤あさの、高橋菓五郎小野寺備後、中西義助、粕井みつ子▲一圓宛齋藤全次郎渡邊伴、星が喜太郎、松宅益太郎、栗山七之助、久保田ツヤ子、兩森清三郎、榎森寬松本、久保田泰弘、山重喜三松、西村輝吉、北村豐次郎、林田、小野至▲二圓西土和伊子▲十錢無名氏▲五錢大林ナリ▲十錢宛小嶋信子、橘口忠位、有村健二、安部鈴子、淸谷三郎、皆川錢衛門、安原アヤ子▲二十錢伊藤飛▲三十錢宛岡澤キクユ、中村コエノ、中村登世▲五十錢宛小川舍藏萩沼てる▲一圓宛龜岡惠ゆ子岩間喜久子▲十錢宛鶴來、同人、同人▲十三錢無名氏▲二十錢宛李永韶、外二名、半澤慶子▲五十錢宛大内トミユ、本多篤、福島アイ子、福永國九、加藤素子、本田篤▲一圓宛昭子、前野麗子、香取、香取、無名氏 無名氏 前野山堯外一名、森本春男、堀稻三郎青山敬之助▲一圓五十錢平田吳服店▲二圓宛松尾澄一、吉村寧儀▲十錢彥坂一▲二十錢宛無名氏、無名氏、恒增利、同人、同人、同人、同人、無名氏▲五十錢宛加藤義夫、福本正敏、宮崎久子、藤本義德小原秀之進▲一圓宛佐々木芳一、田中太平、深谷好夫▲二圓常聘之▲三圓吉村金太郎、▲五圓石黑兵之助▲十圓寺中楠治▲五十圓福田左一▲二十圓丁鑑修▲三十圓宛大原萬千百、高橋潤二▲卅八圓新京日々新聞社▲五十圓宛宮本平次郎、騎手會▲百圓岸本朝次郎▲百圓キヤピタルダンスホール一同▲五十錢日華生命滿洲出張所▲一圓宛永田富太郎、吉永キヨ、中川、無名氏、道山サダエ、同人▲二圓宛萩森一郎、鈴木文▲五圓黑田實▲十圓松本繁三▲五十圓騎手會▲同▲五圓協力工廠▲二圓兼源三十圓實業部總務司庶務科一雁▲五圓邵乾一▲十三圓六十錢無名氏▲三十圓宛三泰棧、片瀬カソ▲十圓武澤よし子▲六圓山崎錦司外一名▲五圓沼田商會▲二圓宛實業部工務科有志、福田靜介▲一圓宛張子舟、北山シナ子、押見、辻村與助△五十錢大矢寬▲七十錢電業科有志▲五十錢無名氏一圓同▲二圓池田德永▲一圓宛宮崎六郎、今井末治▲五十錢宛植田利助、有馬良吉、渡邊禮藏、佐藤▲五錢無名氏▲二十錢宛山田順子、無名氏▲十錢宛無名氏、無名氏、無名氏無名氏▲一圓豐島外▲五十錢圓宛李尙杜、金炳瑞、大山龜藏土屋喜一、重藤信男▲三十錢大山マスエ▲十錢宛無名氏、大山すみ子、大山芳子、大山久夫、逸見昇、山本良雄▲五圓五十錢東華看護婦會員▲五圓宛坂本善吉、西堀藏吉▲三圓宛西堀マサ、山下マツ▲二圓宛岩塚商會、同和塾、西堀純一無名氏▲一圓宛稻垣外內榮、花村フサ子、片桐、花村トモヨ、森嘉彌次、中林菊次外一名、片桐喜代子▲六十四錢無名氏▲五十錢宛矢內將衛今津寬、大橋勉▲二十錢宛郭成美、後藤、無名氏▲二圓宛長島岩市、生駒治祐、野口正策、松岡佐吉▲一圓宛馬氏、生駒直殷、中川正三、渡邊チサ子、大西ナヲ、三中井百貨店▲五十錢宛村松往市、岸良一井上貞子、知名ツル、品川淸市、和田悅郎、和田富貴子、深乃即、小林房子、濱田澄江石村鈴子、沖津ゑづ▲三十錢籠谷靜子▲二十錢宛河野ヒツ子、關家美、中山藤夫、吉崎軍二、城戸國松、沖野醫院、劉憲達、野田延春、岡畑信行▲十五錢伴添婦▲十錢宛無名氏、無名氏、光田榮雄、江川一雄、松井泰三、樋口武、木田重四郎、庄子吉郎、下林敏夫、首都警察廳員、球磨川凡太郎、林田時津子、內田幸子佐々木シゲ、無名氏▲五錢宛小田島鶴松、水淺勳子、黃翰沈、周純美、施承華、出内流太郎、無名氏▲五圓五錢京都旅館宿泊人一同▲五圓中村壽吉▲二圓宛無名氏、森口爲一福原龜雄、菅沼タネ▲一圓五十錢無名氏、▲一圓宛無名氏和泉不二子、酒井弘、中村久子、馬場龜裕▲五十錢宛無名氏、川村薫、無名氏、中村公雄、京都旅館宿泊人三名、石川りき子、沼田さわ子、無名氏

文藝

新年文藝三等入選

生活の季（戯曲）（下）

淀野篸

「（承前）」

秋子ー二年前と今とは私は隨分變つたでせう。

風間ー相變らず平凡です、平凡と言ふ點では少しも變つちやゐません、唯二年前の君は純性な風格を持つてゐたが今は純性な職業婦人になつてゐる。

秋子ー仕方ありません、瀧田の爲に貴方にだけ縋るわけには行かなかつたんですもの…でも貴方は私の働き振りをよく見てゐて下さいましたわねえ。

風間ー最初の間は感心してゐたんです、君の純情な氣持をそれが次第に流されて行つたんだから仕方はない…慾の固まり……でも、その間だつて君は瀧田君に無關心だつたんぢやない、時には人間つてものは善意の欺瞞つて奴を利用しなくちやなるまい。

秋子ー誰か階段を登つて來るやうですわあんなに、ゆるゆる上つて來る人つて滅多にありませんわ。

風間ーこんなに朝早く歸つてくる筈はない。

秋子ーだつて解つたもんぢやありませんわ。

風間ー君はもうすつかり瀧田君のことで頭を取られてしまつてゐる、そんなに敏感になつてしまつてゐるんだ。

秋子ー濟みません。

風間ー反つていゝ結果をもたらすだらう。君は一つの事に熱中してしまふ性質だ、さう言ふ血統に養はれて來てゐるんだ。

秋子ーあの人は、瘠せ細つて力も無く歸つてくるでせうねえ。

風間ー却つて安心し切つた、高い信念を持つて歸つて來るかも知れない、生れ變つた強い意志を持つて歸つて來るかも知れない。

秋子ーさうであつてくれゝばいゝんですけど…歪んだ氣持でも持つてゐたら私何う言つて慰めていゝやら。

風間ー素直な性格だから。

秋子ー私、最初に、何う言つて安心させて上げようかともう毎日毎日獨り考へ續けてゐるんですのよ…私、何にも言はない中に泣けてしまひますわねえ、私のやうな愚かな女には言葉なんか要らないんですもの。

風間ー眞心からの氣持で、慰め、勞はつてやらねばいけないよ、君は充分にさうするだらう、日陰の生活をして來た者を、明るい今日のやうな秋晴れの光の中に導いてやらねばいけない…義務だよ。

秋子ー決心してゐますの…何んでも決心してゐますの。

風間ー色んな話の中には僕の事も話題に上るかも知れない、何時かは必ず話題になる時があるに違ひないよ…惡く言つたつていゝよ、瀧田君は可成り知つてゐてくれるから僕のことを。

秋子ーそれとなく話しますわ唯私にそれが出來るか知らと思ひますわ、考へただけでも吃驚りしますわ。

風間ー若しさうなつたら、成り行き次第だ大きな氣持の問題だ、仕方無い…間違ひだらけなんだから。

秋子ーもう出獄したでせうね、ひよつとしたら、汽車に乘つてるかも知れませんわ、私、急にそんな氣がしますの。

風間ー神經が尖つてしまつてゐる…嬉しいのだらう。

秋子ー何う言つてゐるのでせう、解りやしない（立上つて歩き廻る）胸の中がそはそはして、泣いていゝのやら、笑つて良いのやら、何うしたらいゝんでせう。

風間ー日頃の君にも似合はない…後は時間の問題なんだ。

秋子ー御願ひです、胸がそはそはして、教へて下さい…私、こんなこと初めてですわ…胸騷ぎがして、御願ひです、…お酒でも呑んだらよさそうな…ぐるぐる廻り初めてゐるんです、頭の中が…何うしたらいゝんでせう。

風間ー時間が經てば何でもなくなる、ぢつとしてゐた方がいゝ。

秋子ー誰か來ます、誰か廊下をこつちへ來てゐます（靴音、響いてくる）

風間ーこゝぢやない

秋子ー此處です、私の處へあの人が來るんです、歸つて來たんです隱れて下さい。

風間ー隱れる事はない。

秋子ー來ましたわ、何うしませう。

靴音、扉の前で立止る、（ノック、寸時、再びノック）

秋子＝（思ひ切つたやうに扉に進み）誰方です、（外の聲）電報！

秋子ー（不安にかられ扉を開く）電報？

（手早く取つて、扉を強く閉める、震へる手で開きながら讀む）

秋子ー（淚にて）今出た、直ぐ歸る…家にて待て、瀧田（泣く）

（寸時）

風間ー（力無く、靜かに立上つて、帽子を取り、ステッキを取る）全くだ、今日つきりの今日が來たんだ…それでいゝんだ。

秋子ー（風間の姿を凝視しながら）非道い女ですわねえ私。

風間ー新しい生活が來るんだ睡眠だ…睡眠だ…新しい生活の爲の眠りだ。

秋子ー私、何う言へば良いんでせう…もう寸時、居て下さいません。

風間ーもう此處に止まるわけにはゆきません、僕は僕の道を急がねばならないんだ。

秋子ー私は獨りで…何を言つたり、何を考へたり。

風間ーもう其處に來てゐる運命ぢやありませんか…今日は秋晴れの好い、お天氣ですよ、さア口紅をおつけなさい、髮もきちんとして女の身だしなみです、僕の出て行つた跡を綺麗に掃除をするんです、それからお湯を沸して新しい、樂しみの爲に時間は直ぐ經つてしまひますさアさアお始めなさい、僕は氣分良く出て行きます。

秋子ー非道い女ですわ、何うか氣持を惡くしないで下さい、御願ひです、御願ひです。

風間ーそんな事位、直ぐに忘れてしまひますよ、さようなら…邪魔な物はすぐに忘れてしまふんですよ、それが身のためと言ふものです

秋子さん！

風間、出て行く、靴音の消える間聞いてゐる、寸時、窓に走り寄る、頭を延ばして窓の外を眺めてゐる、秋の溫みを持つた光が秋子の全身に浴びかゝつてゐる、その中で啜り泣く彼女の肩の動きが見える（幕）

粉雪譜

近東綺十郎

絃のない樂器のように、白く乾いてどこか重ぼつたい暗愁。そこの窓から覗いてゐる物忘れしたものゝ瞳のいろ。時々、湧き起る感情の切れ切れに追憶が鳥影になる。ぼくの胸は曠野。

×　×　×

樹木も、町も、流れ行く思念も、霞み茫けて、物語の人の嗚咽のように、狂ひ浪打つ粉雪の胴體。曠野の上の黑點が、やがて鳥の一群になつて、僕の咽喉へ飛び込んで來る。少年のようなロマンチシズムの胸に溜る。

爆撃機

滿洲ペン倶樂部についての感想

萬國ペン・クラブは、英吉利大使館の手を通じ、我國にその設立を奬めて來た由。

POETS・PLAYWRIGHTS・EDITORS・ESSAISTS・NOVELISTSの頭文字P・E・Nを集めたペン・クラブは、英吉利ドウソン・スコット夫人の創設にかゝるものであり、世界各國の參加があり、各國は各自本部をもつて居り、決して英國の事務所に對する支部でない。現在の會長はH・G・ウエルズであり、執行委員十名をもつ。

私は未だ滿洲ペン倶樂部の規定書、設立趣意書等の如きものは讀んで居ない、然しながら大方その目的は、英國本部に記されたる「藝術的表現の自由と國際的好誼の爲に各國の文筆家の親善を促進するに在る」と、いふペン・クラブの目的に似たものだらうと思ふ。そして矢張り此のPとEとNの諸氏のクラブであり、滿洲に於ける一つの文化機關になる事と思ふ、設立協議會に於ける顔ぶれを見ても、前述のPとEとN氏ばかりである（一・二二新京日々文藝欄）

一・二二新京日々文藝欄に「滿洲ペン倶樂部＝結成の基礎成る、……」と報じ、「一月十日本紙朝刊で提案された」と、あるから、私はその一月十日の提案を讀みたく、新聞綴りを今から探す事とする、とまれ滿洲に斯かる文化機關誕生の事は、嬉しい事である。

此の機會に在滿文學者は、もつと二〇世紀も第三十七年に入つた現代に立脚して、積極的に働く事を希ふ。勿論滿洲文學文化に於ける關心はあらゆる方面脆弱であつてはならない。（一・二五）註、ニッポン・ペン・クラブ・センターは一九三五年十一月二十六日その發會式を東京で持つた。（M生寄）

新年俳句會報

新京ホトトギス會

一月十九日　於中銀クラブ

兼題　歌留多、福壽草

席題　冬野、避寒

十四點梧逸、十二點筑前郎　十一點荷葉、十點多二、九點牙城、平原城、八點朱城　七點休山、麻姑、寸々、隆子、助舟以下略

前にある歌留多とられて仕舞ひけり　朱城

海苔卷の大きな鉢やかるた會　梧逸

かるた讀む聲通ひ來る湯壺かな　麻姑

溫泉の窓に返り花ある避寒かな　休山

わが前に騷き敵ありかるたとる　寸々

避寒宿湯壺へ遠き廊下かな　筑前郎

歌留多よし勝ちつゞけなるほこり氣に　霜天

鶏飼ふ室あたゝかに福壽草　荷葉

かど折れて目につくかるたありにけり　平原城

年老ひし雇ひ看護婦か[illegible]た好き　多

うつろへる陽にうつし[illegible]り福壽草　助

獨居に朝々と讀むかる[illegible]かな　常

雪立てゝ馬車走り行く冬[illegible]野かな　一子

年寄の自慢の鉢の福壽草　玉峯草

室に滿ちかるた讀む聲美しき　梢城

公館に疊の間あり福壽　牙城

丘くぼに人の沈める冬野かな　隆子

日本刀飾れる床の福壽草　佐知緒

×　×

此の日、丁度大連から出張來京中の三木朱城先生の御出席を得た事は望外の喜びであつた。同先生は近く新京に御轉勤の由、先の遠藤梧逸先生の來京と相俟つて我が新京ホトトギス會も今年は愈よ本格的に活氣を呈する事と思ふ。今後も矢張り毎木曜日に例會を開く豫定同好の士の御出席を希望する句會についての御問ひ合せは滿鐵圖書館（電三二〇八四）牟田隆子まで

雜草俳句會詠草

ー新年句會ー

凍て和ぎやくつろぎ心街に出づ　梅城

○

初明り拍手さゆる神の苑　勝司

寒錢の凍てついてありいしだゝみ

手の跡の凍てついてをりはねつるべ

公館の御旗動かぬ初日かな　安麟

○

草の家に王道樂土の初日かな

凍土につとめ慣れたる異鄕かな

心足りて團欒の膳や初日影　紅二

○

宵ながら國都は凍てゝ人往かず

凍土や風に舞ひ立つ雪ぼこり

遊學の子にも据ゑけり雜煮膳

大瓜や中天の星瞬かず

拍手のこだます森や初明り

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△昭和維新（一月號）論文「革新の本義を明にせよ」「革新運動の方向轉換」「社會革新と國體明徵」「配給業務の再認識」五來欣造「國防方針の一轉回」双子路「北支問題の意義」來回恭「サラザール獨裁首相」等現下革新派の方向を示す好資料（東京市赤坂區青山北町四ノ一三、政黨解消聯盟年一圓）

△靈感（第一號）出羽興民新聞社長齋藤正義氏主宰する精神文化指導會の機關誌（東京市豐島區巣鴨二ノ三八、精神文化指導會二〇錢）

△譚（二卷一號）日本刀劍學會の雜誌、繪二葉に記事一六頁（東京市麹町區下二番町三二、南人社、三五錢）

△創作工藝（三卷一號）「本邦手工教育の開祖上原六四郎」杉山甚一「手工を數學的視角で見る」山崎正夫「昭和十一年をセメントと共に歩まん」其他一六頁に記事横溢（東京市芝區田町一ノ一二、創作工藝獎勵會、一〇錢）

家庭醫學

慢性胃腸病で惱む人々へ

あなたの胃腸病が癒らぬのは、個々の症狀だけに作用する對症療法のみに頼つて病氣の根本的原因たる、衰へたる胃腸細胞そのものから丈夫にしてゆく病原療法に迂遠な爲ではないでせうか

胃腸病が慢性になると、大概の方は一生不治の樣に思つてをられますが、それは今迄の療法から推して考へるからで、近來、學界で唱導されてゐる「細胞賦活作用」に基く療法によりますと、決して不治と諦める必要はなく、簡易に療養できることになりました。

今日までの胃腸病の療法は、例へば、食後胸やけがし、空腹時に胃が痛む胃酸過多症に對しては重曹や假製マグネシヤ等を與へて多すぎる胃酸を中和させるとか、或は、消化力の衰弱から來る腸カタルには、限られた消化作用しかないヂアスターゼやペプシン等の消化劑を與へるとか

下痢を伴ふ腸の病

の場合は多く、次硝酸蒼鉛が與へられ、便秘の時は炭酸カルシウムを服用し、又、胃アトニーの場合は一時的に胃の働きを昂める意味で硝酸ストリキニーネ製劑や苦味劑を服用せしめるといふ風の、對症療法の範圍を出ないものでありまして、異常を起し、或は衰弱を來してゐる胃腸の機能そのものを病原から正調にするといふ治療には無力でありました。

だから、藥を服んでゐるうちはいくらか工合がよいが、藥をやめると直ぐ惡くなるといふことが多いのでありまして、斯うした化學劑をいかに服用したからといつて決して病源から胃腸病を癒すといふことは、なか／＼望み難いのでした。

ところが最近評判のヘーフェといふ細菌を巧に錠にされた若素（わかもと）は

胃腸の衰弱した

細胞に活力を與へてその機能を健全な狀態に還らしめ、病原から胃腸の障碍を除く理論に基いた藥でありますだけに、その胃腸の機能を健全に立直す作用は實に目覺ましく、在來の極限された對症的效果しかない化學製劑に比べますと、遙に治癒成績がよいといはれてゐます。

例へば、胃酸過多症の人が若素（わかもと）を服めば、胃液の分泌作用が調製されて、多すぎた酸が自然に正常に復しますし、胃潰瘍なら潰瘍面の細胞が新生されて自然に治癒に向ひます。又胃アトニーならば弛緩した胃の筋肉の張りが恢復してきますし、腸カタルで消化力の減退したのは消化酵素の分泌が增し、消化がよくなつて吸收の機能も自ら昂められ

下痢便は正常となり

ますし、また便秘ならば一日一回快適の便通が得られる樣になるといふ風に、胃腸病に汎い效果のありますのは、前述の通り全く胃腸の組織細胞が再生賦活した、それぞれ持ち前の機能を充分に發揮する樣になるからで、この若素（わかもと）に見られる如き作用を學問上「細胞賦活作用」といつて治療界から非常に重視されてゐるのであります。

食慾素の話

近頃治療界で評判なのは、ヘーフェといふ一種の黴菌で、其體内には十數種の消化酵素が含まれてゐるので、食物をよく消化せしめ、血となし肉と變ぜしめる働きを營みます。殊に食慾を進める作用が著るしいので、有名なフランスの胃腸病學者ボアス博士をして「之は食慾素ともいふべきだ」と驚嘆させた程であります。若素（わかもと）を服むと、胃腸病の治療と榮養の補給に著效があるといふのは、この藥が右のヘーフェの全成分を活性のまゝ、藥劑として製られたものであるからです。

一夜がわからぬ危險な肺炎

子供の風邪に特に御注意

これから春先へかけて、呼吸器の弱い子供のある家庭では油斷のならぬ時季です。例年、肺炎、氣管支カタル、感冒等の爲に死亡する子供の率は夏、胃腸病で死亡する子供の率と略同樣の高率を占めてゐます。

感冒に罹ると全身の免疫性防禦力が減退して抵抗力が弱ります。即ち「風邪は萬病の基」といはれてゐる所以でありまして、この樣に全身の抵抗力が減退した處へ

病菌

が侵入して局所の組織に炎症を起して感冒性カタルのみならず、所謂、萬病とまで云はれるほど種々なる病氣を誘發するのでありますが、中でも肺炎は突發的に起つて子供の生命を奪ふ點で、最もおそれられてをります。

感冒の豫防には、寒さに對する全身の抵抗力を強めることが主眼で、これには體外から抵抗力を強める方法と、體内から抵抗力を充實してゆく方法とあります。

子供が幼い頃からお母さんが注意して、外氣に應じた着物の習慣をつけ、肌着などを餘り温めすぎぬこと、汚れたり濕つた着物は直ぐに取替へてやるとか、又、努めて戸外で運動させて、日光浴、空氣浴を充分にさすことが肝要で、少年期以後に、積極的に感冒に罹らぬ樣にするには冷水摩擦が最もよい方法であります。

以上の例は、全身の抵抗力を體外から昂める一の手段ですが

體内

から全身の抵抗力を充實する方法として近來、實行せられてゐるのは若素（わかもと）の服用でせう。それは、若素（わかもと）中の多種の活性酵素が、感冒に罹り易い樣な抵抗力の弱い組織細胞に活力を與へて活潑にし、全身に抵抗力を充實せしめるからして、感冒が流行してもおいそれと感冒には罹らぬだけの丈夫な體質になれるし、今一つは、體内に侵入した病菌を溶解する防禦素を、增殖さす酵素が若素（わかもと）には含まれてゐますので、積極的にも肺炎菌などを溶解して、病原を喪失せしめるのであります。

若素（わかもと）はさういふ風に、肺炎に効き、感冒に罹り易い體質をも、罹り難い丈夫な體質にするのですから、感冒期の今後、家庭ではのべつ必要な藥であります。ですから

肺炎

や感冒に罹らぬ樣に、この頃から之を服用して體内の抵抗力の充實を計られる家庭は、近來、俄に殖えた樣であります。なほこの若素（わかもと）は東京芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入の二種が一日四五錢（小兒には一日僅か二三錢）にも當らぬ廉價で發賣されてゐますが、近來その聲價を利用して效果疑はしい類似品（酵母、ビール酵母劑といふも類似品です）をお薦めする藥店もありますから御注意下さい。

頑固な胃腸病で

心身共に衰弱したが

（長野）酒卷良人

わかもと錠になる以前を申上げますれば、昭和七年春、花咲く頃は、はち切れさうな健康にまかせ、文字通りの暴飮暴食にて、かやうな苦杯を味はふことになりました。

病勢の經過は、殆と同病者のお定まりの樣に、食慾減退、消化不良、腹は張り、げつぷは出る、軟便、下痢、腹痛、腹はごろ／＼鳴る、嘔吐を催すなど種々雜多な故障がありまして、神經も身體も衰へれば氣息も伴ひ、一家の大黑柱の私が、元氣は全く失せ、紙一つ持つ樣な勞働など絕對に出來ず、農繁期など非常に困難と心配がありました。

「錠劑わかもと」服用に當りましては、最初は八十三日分五圓のものを買求め、一回四錠宛一日三回服用し、先づ血色特に指先の爪の色艷がよく見え、それに力を得て、順次服用に注意しましたので、凡ての條件が說明書にあります通りにあらはれ（中略）步行も息切れの困難もなくなりました。私は心から感謝致し、なぜ早く「錠劑わかもと」を信賴しなかつたかと後悔しました。

禍ひ轉じて福となり、七月初旬頃より、農繁の時も野良に働く時も持參を忘れず、服用は喜びと感謝と共に今日まで繼續して居ります。（後略）

東京にゆく車中で 一刀兩斷の決意
相澤中佐諄々所信を述ぶ
永田事件第二回公判

夕刊續き【東京國通】續いて「此事件を國民に曲解せしめ永遠に眞相を葬らんとした」とて軍當局の處置を難詰し相澤中佐の忠誠の意あるところを國民全般に理解徹底せしめたいと述べ感極まつて熱涙滂沱として双頰に流れる滿井辯護人は續いて九州、四國、滿洲、朝鮮、その他全國から送られた電文百餘通を讀上げた後

皇軍の事態が斯かる重大事態に臨んでゐる、然かも小官の微意の存するところが遂に陸軍首腦部の容るる所とならなかつたことは遺憾である、自分は爆彈を抱いて此公判に臨んでゐる、小官が辯論に立たんとするや各方面から彈壓が加はつて來た、又市井では怪文書を新聞社に送つて言論を封ぜんとした事實がある、怪文書の背後には官憲の魔手が動いてゐることが充分察知出來る、この事態を洞察して善處されんことを判士長並に判士各位に御願する次第である

と述べ、終つて十一時十五分休憩に入つた

再開

午後一時三分再開、直ちに杉原法務官の審問に入つたが此時突然滿井辯護人立つて裁判長に對し申立てを爲さんとし再び緊張が廷內に漲る、滿井辯護人「事件の全體を骨肉身體といつた仕組で述べさせて頂き度い」と述べたに對し裁判長色をなし「此方から言ふ事に對し答へればよい」と强硬に押止め、異常な緊張裡に再び杉原法務官の審問に入る

杉原法務官 眞崎總監の更迭を七月十六日と知つて上京したのは何日頃か

相澤中佐 それについて詳しく申上げます、〇〇〇事件に就て皇軍は憂ふべき狀態にあつたと見て悲憤しました、當時軍當局の人々は色々の誘惑を受けて居た、それに對して青年將校は一致結束して昭和維新に邁進すべきだと思つて居た、福山でも私は青年將校に就て色々知つた事がある、日清戰爭の時明治天皇陛下には幼年學校に對して天皇絶對の思想涵養を御諭しになつたのも此の幼年學校の影響と思ふ、私も鄕里仙臺で石原大佐が滿洲で活動した石原大佐が熱心に民衆の指導に盡されたのを見て感激した、春からズッと天皇機關說に軍部と政府が種々壓迫してゐた、又選擧肅正も多忙な農民が「それどころではない」と云へば警察でヒドイ目に會すといふ暴狀であつた、その中に眞崎大將の異動說があり自分は甚だ遺憾に思つてゐた、〇〇〇〇が政治的野心に動いて居ることはよく知つて居る、眞崎閣下が總監を辭めた時豫審調書では私が憤慨措く能はずとしてあるが、それは眞崎閣下のことのみでなく皇軍が辿りつゝある現狀に憤慨したのであります

と[illegible]ます、續いて犯行一ヶ月前の上京の行動について

七月十七日和歌山で大岸大尉に會ひ時局を憂ひ語り合ひ翌十八日大阪に行きそれから東京に行く車中で現下の狀態を思ひ維新の志士を追想し「正氣の歌」を幾度となく吟じて車中永田局長を一刀兩斷にしやうと決心した

と經路を述べ

京都では友人への土產を買つた程で出發の時は全然そんな事を考へてゐなかつたが考へつめた結果遂に玆迄決心させたのである

とて東京では一旦偕行社に入つて神田で短刀を求め、午前八時頃偕行社に泊つたことを述べる

相澤中佐 永田閣下には私が熊本で隊長の時に講演を承つた事があつた、[illegible]を思ひ浮べて恥か[illegible]ひよつとしたら閣下に辭職勸告をしやう[illegible]陸相官邸で有末少佐[illegible]て晝食を共にし有[illegible]是非永田軍務局長に[illegible]與れと頼んだ所、有[illegible]は其日の午後三時に[illegible]紹介してやると言つた、[illegible]は三時に永田局長と會ひ、義弟濱之上少佐の事に就て御禮を述べ、次で國家の內外の情勢を說き起して大臣並に閣下の辭職勸告を要請した、閣下は聞いてゐるのか居ないのか知らないが、「君の忠言は有難いが自分も誠心誠意大臣を補佐して[illegible]旨を大[illegible]か判ら[illegible]私は次[illegible]以て行[illegible]に言及し[illegible]は行ひ得ない」[illegible]其點私も全く[illegible]閣下に初め[illegible]あつた、[illegible]つたので「君の思想は[illegible]らぬが若し言ふ事があれば手紙か上京の時に詳しく言つたらよからう」と言はれた、私は更に〇〇〇事件に就て再三質したが、閣下はカラカラと笑つて「世間ではどう見ても構はぬ、自分は知らぬし責任はないどうでもいいではないか」と言はれた、斯くして私は閣下から重要な天皇絶對主義の根本的なる思想に就ては何等聽くところもなければ得る所も無く失望して閣下とお別れした、それから偕行社に歸り夕刻トランクを持つて西田税の所に行きそこで大藏と會ひ、眞崎總監勇退の事情を兩氏から聽いた、手續上に於ても統帥權干犯であると思つた、非常に憤激を感ずる所があつたが其夜は泊り翌日午前六時五十分特急で大阪に行き大岸中尉と面會し此現狀に就てお互に慨嘆しあひ大阪に一泊福山に歸りました

斯くして一時五十分休憩

〝皇軍の私兵化〟
眞に國家の一大事

二時廿三分再開、竊々相澤中佐の兇行直前の行動陳述に入り公判廷は異常な興奮に包まれる

杉原法務官 永田軍務局長に對し被告は辭職を勸告したか、辭職の意志を認めたか

相澤中佐 全く認めなかつた

杉原法務官 ない樣であつたのだネ

相澤中佐 そうではない、全くなかつたのである

杉原法務官 八月になつて上京したが其時の情況は？

相澤中佐 私は七月廿七日福山に歸つてから村中中尉から教育總監更迭事情其他の文書及び各方面からの情報を見、之等を綜合してその結論として次の樣に考へたのである、即ち元老、重臣、財閥、官僚が政府及軍を漸次私慾に基いて腐蝕し皇軍を私兵化せんとし、統帥權干犯も此間にあつて本質に於ても手續に於ても敢て爲したのだ

村中、磯部は貴々の議論を吐いて血祭りにあげられ、肅軍に關する意見書を沒收された、心から皇軍を思ふ村中、磯部が免官となつても或る將校團の人々は嘲笑するばかりで皇軍の〇〇〇の憂は益々濃くなつて來るばかりでこの儘では皇軍の前途に就て憂慮に堪えませんでした、達觀すれば實に國家の危機であります、國家の元老、重臣等は私慾に走り日本を狙ふ外國の手先をつとめてゐる樣なもので誠に皇室に對して相濟みません

と手を振り上げ尙一轉し

一方國民に就ても申上げる私の生れ故鄕は東北地方であるが働くのをきらふ子女が多く眞面目な青年をつくる途もないのであります

と故鄕の農村の窮狀惰落腐敗等を細々と述べる

かくて三時二十分 閉廷、尙次回は二月一日再開さる

正月景氣に煽られ
―興行街― 稀有の大繁昌
公會堂利用實に廿六日 映畫館は飽和狀態

正月景氣に煽られて斷然有卦に入つた新京の興行街は押しも押したりかつて見られない活況を呈しつゝ見事正月一ヶ月を押切つたが、この月における四映畫常設館に揭つた映畫數並びに公會堂を利用した演藝使用日數をあげてみれば

△映畫數九十六本（但短篇ニュース等を除く）▲內譯、邦畫六五本（長春座一八本新京キネマ一七本、帝都キネマ一五本、豐樂劇場一五本）洋畫三一本（長春座五本、新京キネマ八本、帝都キネマ十本、豐樂劇場八本）

△公會堂演藝使用日數廿六日▲內譯、演藝廿三日、音樂會三日、映畫なし

であるが、昨年の同月と比較してみて著しい變遷を記してゐるものは公會堂における演藝使用日數の激增と二つの映畫常設館の新設によつて公會堂における映畫の上映が皆無であつた事である、即ち昨年度公會堂演藝使用日數十八に比し本年は廿六となつており映畫上映日數は昨年度十四に對して本年は零である、無論これは映畫常設館二つの出現によつて映畫が既に國都の人口數をもつてしては飽和の狀態に達してゐることを證明してゐるものであるが、これをもつてしても爾演藝方面に數字の示すが如き飛躍の見出されるのは興味深い現象と言はねばならぬ、この現狀をもつて陽春から夏、秋へかけての興行街は更なる活況が豫想し得べく、既に滿洲における興行の中心が新京におかれて目論まれる等の事象をも考へ合せる時國都演藝界の隆々たる將來には極めて興味深い關心を惹くものがある

柴田商店の元外交員 鄕里で捕はる

市內永樂町四丁目五番地雜貨商柴田正氏方元外交員伴多濟（二〇）は昨年十二月十六日主人の金四百八十圓を橫領逃去し新京署の手配で搜査中であつたが、三十日鄕里に立寄つたところを崎室署に逮捕、身柄は目下新京に向け護送中である、なほ伴多は柴田商會に入る前入船町某公司宅で百五十圓柴田商會で六月ごろ八十圓を集金遣ひ込んだ男でその金全部は城內料亭敷島樓その他で遊興してゐるらしい 原籍山口縣熊毛郡三井村生れ

內地博出品

內地の富山、岐阜、四日市、大阪、福岡各都市では陽春三月櫻咲く候を期し一齊に博覽會を開催、各地共日滿親善關係化の意味を以て滿洲館の特設、滿洲デーの催し等を行ふが一方滿洲國に於ても友邦日本の意義深き企てに光彩を添へる爲實業部、滿鐵、關東局等が協力して滿洲を紹介する出品を爲すことになつてゐる

あす愈よ開校
三笠と櫻木の兩校 それぞれ開校式を擧ぐ

新設三笠、櫻木兩校の開校はいろいろ準備のため延びのびになつてゐたがいよいよ二月一日開校することに決定した當日三笠校は午前十時、櫻木校は午前十一時にそれぞれ開校式を行ふ豫定である、なほ既設校の通學區域も二月一日から新通學區域に變更される

京圖線漸く復舊

二十九日午後零時十五分貨物列車の脫線による京圖線唐房江密峯間の事故現場は三十日午後五時漸く復舊、新京午後六時發二百一列車、吉林發二百四列車より直通を見た

滿洲國軍警慰問袋 續々と集まる
きのふ三地方委員から申込

地事社會係で募集中の滿洲國軍警慰問袋は各方面から續々持ち込まれてゐるが三十日には五味武太郎氏から五十個、山下藤藏氏から百個、高橋清輝氏から百個の申込があつたなほ締切り期日は二月十五日まで延期した

電々弘道館完成
近く道場開き

電々會社では常に社員の體育に意を注いでゐるが特に冬季戶外運動が甚だしく阻害される爲め、之に代るべき屋內運動に依つて此の弊を除き社員の健康增進を計るべく、豫ねてより長慶街（社宅街）に武道弘道館を新築し內部の設備を急ぎつゝあつたが此の程理想的に完成し、去る廿七日より劍道、柔道の寒稽古を行つてゐるが社員の士氣刷新に益する所甚大で非常に歡迎されてゐる、期間は廿七日より二月八日までの十三日間每日午後五時から六時まで（休日は午前十時より十一時まで）で二月九日午後一時からは寒稽古納大會を兼ねて道場開きを盛大に行ふ豫定で、猶劍道には練士藤下五段が專心初心者の指導に當つてゐる

新入兒童の申込みはなるべく早く
現在までの申込み八百餘名

四月一日からの新學期を控えて地方事務所では市內各小學校本年度新入學生九百五十名の募集を行ひ去る一月八日をもつて申込受付を一應締切つたが申込數は八百餘名にしか達せず定員までに未だ百五十餘名の多數を殘してゐる、これは申込者の方で手續きを取りおくれてゐるもの多いことに原因してゐるもので、新學期開けも既に二ヶ月後に迫つてゐる事であり事務整理上地方事務所では未申込者の至急手續きをとることを希望してゐる

家出の青年 死を思止まる

夕刊所報、「死の日記」を殘したまゝ家出した市內常盤町三丁目十二番地鵜川茂雄（二四）は家人の心配もよそに零下三十度のさむ夜を夢遊病者の如くに死地を求めてか市內を徘徊してゐたが故鄕の老ひゆく母親に心殘りして終ひに死を思止り家出二十七時間で中央通り中央郵便局前にぼんやりたゝずんでゐるところを三十日午前十時ごろ實兄直一氏が發見、連れ戾つた

地形偵察の歸途 自動車衝突す
濱中軍曹遂に逝く

【大連國通】二月十二日大連に於る防空演習實施に就き大連近傍の地形偵察を命ぜられた濱中軍曹一行はタクシーにて歸途、廿九日午後三時頃小平島附近に於て前方より疾驅し來れる貨物自動車と衝突しタクシーは右側を大破、濱中軍曹は重傷を負ひ直ちに大連病院に收容されたが午後五時五分遂に死去した

事變行賞 雇傭部隊氏名

滿洲事變當時第十師團附として活躍した雇傭人の論功行賞はさきに發表されたが氏名は左の通りである

△第十師團司令部 尹亨七、松村清明、松村清賓、鬼叢人、中保鉄、安武久雄、方亨矩、康世恒、李根齊、川田榮、大島昌 △步兵第八旅團司令部 岡山義雄、平野萬次郎、小松多免三、中村繁松、川口忠 △步兵第四十聯隊 金柄奎 △步兵第十聯隊 大山龍太郎 李一淳、朴敬醒、清水宗二郎 △步兵第六十三聯隊 石本輝左右、金德雲、金東哲、李敎哲、金大熙 △騎兵第十聯隊 金榮植、蔣榮泰、朴資洙、裵基榮、高橋勇、李熙坤、高坂義已 △工兵第十大隊

鐵道北で交戰 警官重傷負ふ
―昨夜宵の口朝鮮人宅に― 二人組强盜現はる

舊正月で鳴を鎭めてゐた拳銃强盜が突如鐵道北に現はれ朝鮮人宅を襲ひ更に逮捕に向つた警官に重傷を負はした—卅日午後五時卅分頃尾上町七丁目二番地朝鮮人張家說氏方へ三人組の拳銃强盜が押入り家人を脅迫現金十八圓を强奪したが賊の隙に乘じて家を飛出し直に北六條派出所に急報したので同所勤務宇都宮巡查、小川巡查は現場に急行したところ、賊は發砲し隣室の白龍逋氏（六〇）は命中して即死した兩巡查は直に交戰し賊を擊退したが、宇都宮巡查は右腕に貫通銃創を負ひ滿鐵病院に收容された、新京署及び總領事館署では協力全市に非常線を張り犯人逮捕に努めてゐる

見失つて遺憾
負傷した宇都宮巡查語る

負傷した宇都宮巡查を滿鐵病院六病棟に訪れて當時の情況を尋ねると語る

七、八才位の子供が馳けつけて[illegible]を告げたので現場に急行したところ五、六名の家人を片隅に押寄せ三人の賊が拳銃を擬して金品を强要してゐました、誰何と共に三間程手前から機先を制して發砲すると賊は直ちに自分等に向つて五、六發を亂射しその際負傷しましたが更に小川君（巡查）と協力交戰しましたが終ひに賊は裏戶口を蹴飛ばして逃走したので追擊したところ小路のゴタゴタした暗闇で意の如くゆかず見失つたのは遺憾でした

國旗揭揚式に 佐藤氏謹話

新京教化聯盟主催の新京神社國旗揭揚式は二月一日午前七時より行はれるが當日は昨年觀菊御宴に召された佐藤誠一氏の謹話等あり多數市民の參加を希望してゐる

伯林大會後の 我水上選手 歐米各地轉戰

【東京國通】水上日本の名は第十回ロスアンゼルス・オリムピック大會後世界の水上競技界に輝かしい存在となつたが、此人氣は本年度のベルリン大會終了後を狙つて早くも歐洲各地を始めとして南米等からの招聘申込みとなり、我水上聯盟ではこれが申込みに應じて各地に轉戰を決行する事となつた、南米よりの申込みに對しては遠征が長期間に亙るので學生選手は學業の關係上實現不可能であり結局數名のO・B軍を編成して派遣するほかあるまいと見られてゐる、尙アメリカ廻りで歸國する方法は印度洋を迂迴する代表團一行の旅程を考へれば日數に於てさしたる相違もなき爲歸國の途米國遠征は大いに實現の可能性があるので米國方面にも打合せを試みる事となる模樣である

岩木警正着任 挨拶に來社

首都警察廳警務へ安東から着任した警正岩木精一氏は三十日挨拶に來社した

馬車の落し物

△一月廿三日西三馬路東四條通ナマコ一罐 △廿四日公會堂橫、黑毛織物十一尺 △廿九日西公園前中央飯店榮色スケート用帽子一ケ △三十日西廣場滿鐵醫院額淵付聖鏡一

東邊道匪賊の大討伐を行ふ
警官隊一齊に出動

【本溪湖國通】東邊道匪賊の大討伐を行ふため數日來待機の姿勢にあつた警察隊市瀨、南、長島、杉原の各部隊は東條司令官の命令一下昨夜一齊に行動を開始した、市瀨部隊は火連寨を經て官堡山に到着南部隊は大西溝西方より朴家溝西方高地に至る要嶮を占據長島部隊の一隊は徐家堡市を越え鷄冠山及大河沿附近の匪賊を壓迫、杉原部隊は橋頭、南 間に於て匪賊の鐵道橫斷を阻止すべく警戒中で、卅日午前中既に本溪湖以南橋頭以北地方に蟠居する匪賊約六百は袋の鼠同然に包圍され其全滅も最早や目睫の間に迫つた

桃園女將から 野上一家へ

〝孝女〟と謳はれ全市民の同情を注がれた入船町四丁目野上蘭さん一家では病床の父親さへ遂に他界してからは更にわびしい暮しを送つてゐるが三十日午後ダイヤ街待合桃園女將松村ウノさんが新京署を訪れ不幸な野上一家へ差上げて下さいと金二十圓を屆けたので保安係は早速野上家へ贈つた

法學校第三期 入學式擧行

司法部法學校では今回第二部（現職推事、檢察官）第三期學員として奉天高等法院第一分院推事李敏潤以下十九名の入學を許可し、來る二月一日入學式を擧行する事となつた

新版滿洲經濟 地圖出來上る

滿洲國の產業資源の分布が一目瞭然に判るといふので好評を博した「滿洲經濟地圖」の新版が、今度出來、從來の特長に更に最近著しき速度を以て發展しつゝある鐵道網の新開通線並にその豫定線が記入されたことが圖面に一段の色彩を添へてゐる、定價五十錢發賣所滿洲事情案內所

探偵小説 **殺人技師**（さつじんぎし）

森下雨村

（蒜上映）

蒔場紫水畫

十

青い自動車（五）

「變な男ですよ――こゝで見張つてゐてくれると、いつたんですが。――」

「そんなことは、如何でもいゝ。それより殺されてるといふのは、この内だね？」

「はア。――」

運轉手はさう答へて、扉を開けながら、恐々と自動車の内を指した。

と同時に、彼は思はず瞳をあげて叫んだ。

「あッ！短刀がなくなつてる！」

× × ×

讀者諸君！これが血で血を洗ふやうな、奇怪極まる事件の發端である。

それにしても、一體あの不思議な男は、何のために兇器を持つて姿をくらましたか？ それよりも内海耕太郎は、一體、どこへ逃げて行つたであらうか？

しかし、それを語る前に讀者は筆を轉じて、この物語りに最も重大な役割を演ずるであらう今一人の人物を、諸君の前に登場させなければならない。

その人物とは？

警視廳きつての敏腕家といはれてゐる黒澤刑事が、あわただしく自動車を清水檢事の邸宅に乗りつけたのは、所轄警察からあの問題の自動車の死美人事件の報告を受けてから約二時間程後のことだつた。

だから、正確な時間をいふと、四月十九日の午後十一時半頃のことである。

彼は報告に接すると、石井捜査係長らとともに、現場の檢證に出かけたのであつたが、その歸途、かうして麹町三番町の清水檢事邸へ、自動車を廻したのだつた。

黒澤刑事が正規の手續きを無視して、時刻にこの有名な檢事を訪問したについては、無論それ相當の理由があつてのことである。

老檢事清水泰造は、二十數年にわたる長い檢事生活の經驗から、犯罪、それも殺人事件に對しては或る特別の才能をもつてゐた。これまでも、彼はしばしば先頭に立つて、奇怪な犯罪事件の解決に當つたことがあつた。そして有つて生れた鋭い頭腦と、長い經驗を巧に應用して、專門の刑事達がもてあましてゐるやうな難事件を、見事に解決してみせたことが一再ならずあつた。

だから、世間では――わけても新聞記者仲間では、清水檢事といへば本職の檢事としてよりも、一種變つた素人探偵として有名だつた。

黒澤刑事は、この老檢事の探偵眼に對して、日頃から敬服の[illegible]を拂つてゐる一人であつた。

今までにも、彼は、清水檢事の暗示や助力によつて、殊功を立てたことが度々あつた。

檢事も老境に入つてからは、さすがに先頭に立つて犯罪捜査に當らうとはしなかつたが、それでも自分に心服して教へを乞ひにくるものには、出來るだけの助力を惜むものではなかつた。

黒澤刑事が、問題の自動車事件の現場から、直に三番町へ駈けつけたといふのは、事件が事件だけに、一應、事の次第を、老檢事に報告しておきたいと、考へたからである。

彼の第六感は、現場を檢證した刹那、こいつは少々厄介な事件だぞと彼に教へた。

しかも、この豫感は、見事的中したのである。

黒澤刑事はもとより、清水老檢事がこの事件のために、どんなに苦しめ、また思ひまうけぬ危險に直面したか。

しかし、それは後のこと。――

大連大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

船名	出帆日
熱河丸	一月卅一日
たこま丸	二月一日
ばいかる丸	二月二日
うすりい丸	二月四日
亞米利加丸	二月五日
扶桑丸	二月七日
志あとる丸	二月八日
うらる丸	二月九日
はるびん丸	二月十一日
吉林丸	二月十九日

（午前十時大連出帆）

三角、鹿兒島、沖繩行　貴州丸　二月十一日後二時

●切符發賣所

滿鐵及國鐵主要各驛並各地ジャパンツーリストビューロー案内所

船車連絡往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月

大連より乘船往復切符は復路運賃二割引、通用期間三ヶ月

●專屬荷扱所

國際各地運輸會社支店

大阪商船株式會社

大連支店　電二―一二五一

奉天事務所　電四八九九

新京事務所　電三―三二六

哈爾濱事務所　電七一〇一